

Paperpal 基本操作マニュアル

(Web版/Word版共通)

2025年 March version

目次 Paperpal基本操作マニュアル

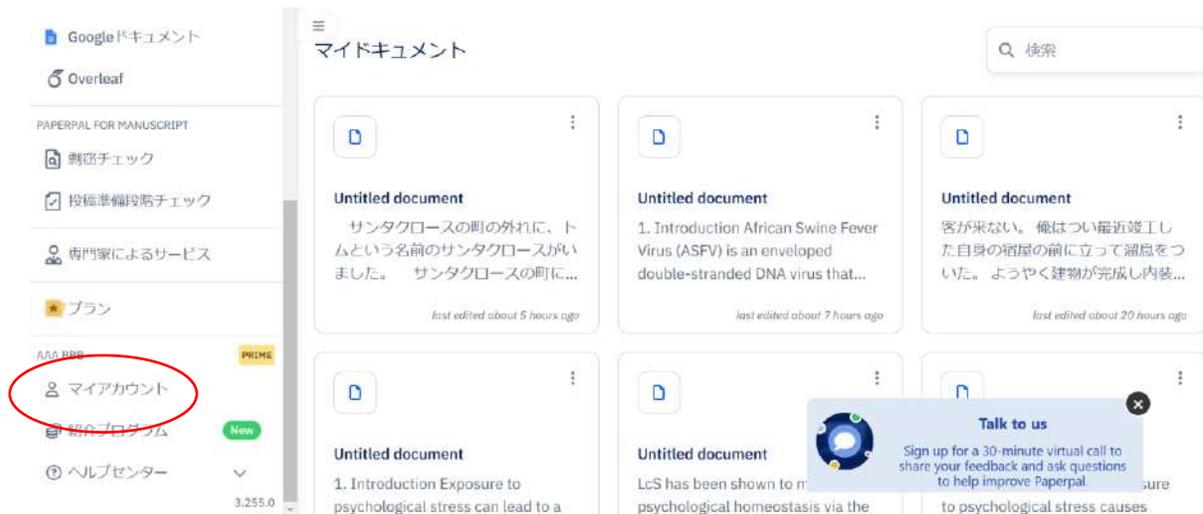


1.	はじめに（表示言語設定）	3
2.	はじめに（作業環境設定）	4-5
3.	英文校正 機能の使い方	6-7
4.	一貫性 機能の使い方	8-9
5.	パラフレーズ 機能の使い方	10
6.	単語数削減 機能の使い方	11
7.	学術英語に変換 機能の使い方	12
8.	同義語提案 機能の使い方	13-14
9.	執筆アシスト 機能の使い方	15-16
10.	リサーチ&引用 機能の使い方	17-18
11.	翻訳 機能の使い方	19-20
12.	テンプレート（アウトライン） 機能の使い方	21-22
13.	ブレインストーミング 機能の使い方	23-24
14.	タイトル 機能の使い方	25-26
15.	アブストラクト 機能の使い方	27
16.	キーワード 機能の使い方	28
17.	平易な表現での要約 機能の使い方	29
18.	サマリー 機能の使い方	30
19.	研究ハイライト 機能の使い方	31
20.	Eメール 機能の使い方	32-33
21.	ジャーナルにメールを送る 機能の使い方	34-35
22.	チェック 機能の使い方	36
23.	剽窃チェック	37 -38
24.	論文一括チェック	39-40
25.	AI Review	41
26.	プロ校正者によるジャーナルフォーマット調整	42
27.	PDFとチャット 機能について	43-44
28.	FAQ & お役立ちリンク	45

1. はじめに（表示言語設定）

※ word版では一部見え方が異なります。

1. トップ画面左下のマイアカウントをクリックする。



2. Default Languageのプルダウンで表示言語を設定。

マイアカウント

プロフィール

名前 AAA BBB
メールアドレス hisashi.ogura@cactusglobal.com
パスワード *****
[パスワードの更新](#)
パスワードはPaperpal、Editage、Researcher.Life共通で一括更新されます

メンバーシップ

All Access AI Tools (Annual) Plan プランを利用中

開始日: February 12, 2025
End date: February 12, 2026

[サブスクリプションの管理](#)

Default Language

Choose default language for Paperpal Dashboard

日本語



ご注意

ブラウザで自動翻訳機能を設定してる場合、Paperpalで表示言語を設定しても反映されない場合があります。必ず、ブラウザ上の設定を解除してください。

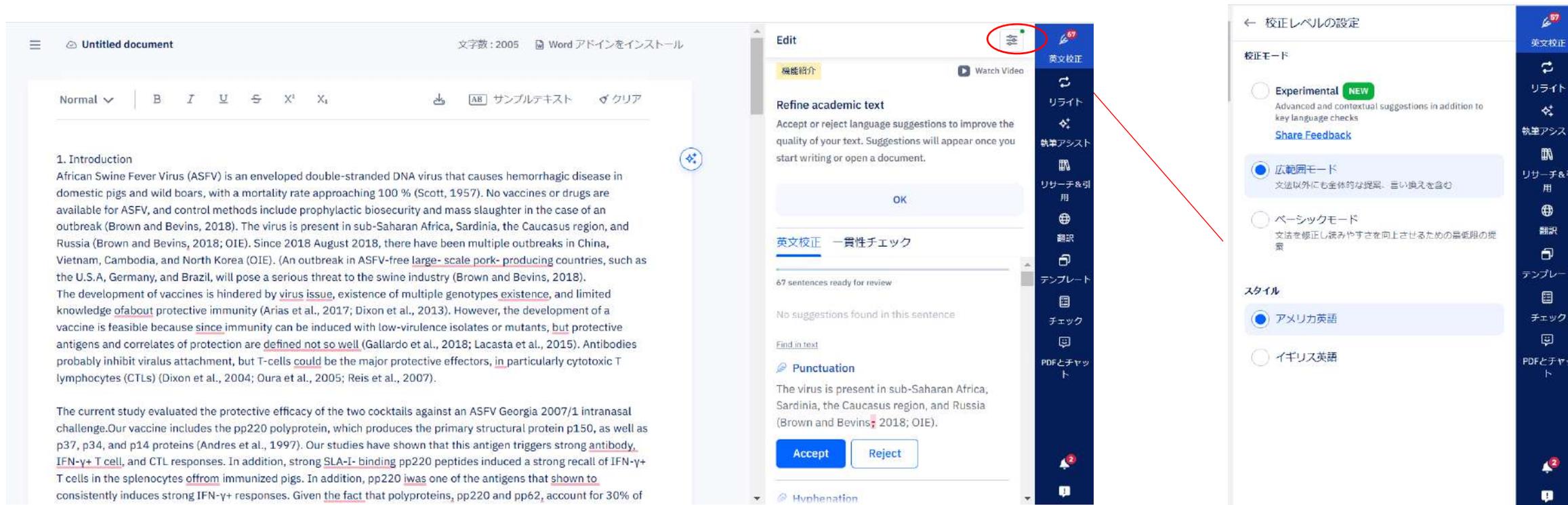
2. はじめに（作業環境設定）

※ word版では一部見え方が異なります。

1. ログイン後、トップページから「+新規Web文章」をクリックする。

The screenshot displays the Paperpal web interface. On the left is a vertical sidebar with the Paperpal logo and a menu containing: ホーム (Home), 執筆用 PAPERPAL (Writing PAPERPAL), チャットPDF (Chat PDF), 新規Web文章 (New Web Article), 利用環境 (Usage Environment), MSワード (MS Word), Googleドキュメント (Google Documents), 裏面 (Back), 原稿用 PAPERPAL (Manuscript PAPERPAL), 窃盗チェック (Plagiarism Check), 投稿準備段階チェック (Submission Preparation Stage Check), and 専門家によるサービス (Service by Experts). The main content area features a light blue header with a search bar and two buttons: '+ 新規Web文章' (circled in red) and 'Word アドインのインストール' (Install Word Add-in). Below the header is a section titled 'マイドキュメント' (My Documents) with a search bar and a grid of document cards. Each card shows a document icon, the title '無題の文書' (Untitled Document), a preview of text, and the last edit time '最終編集:約 1 年前' (Last Edited: ~1 year ago).

2. 画面右「英文校正」右上のアイコンをクリックする。



3. 校正モード、スタイルを設定する。

広範囲：文章の読みやすさを向上させるために、より重いリライトを伴う徹底的なレビューを好む著者向け。

ベーシック：正確で、誤りのない最小限の修正に重点を置きたい方向け。

=====

アメリカ英語：アメリカ英語を使用時。

イギリス英語：イギリス英語を使用時。

※選択後、自動的にその設定が保存されます。

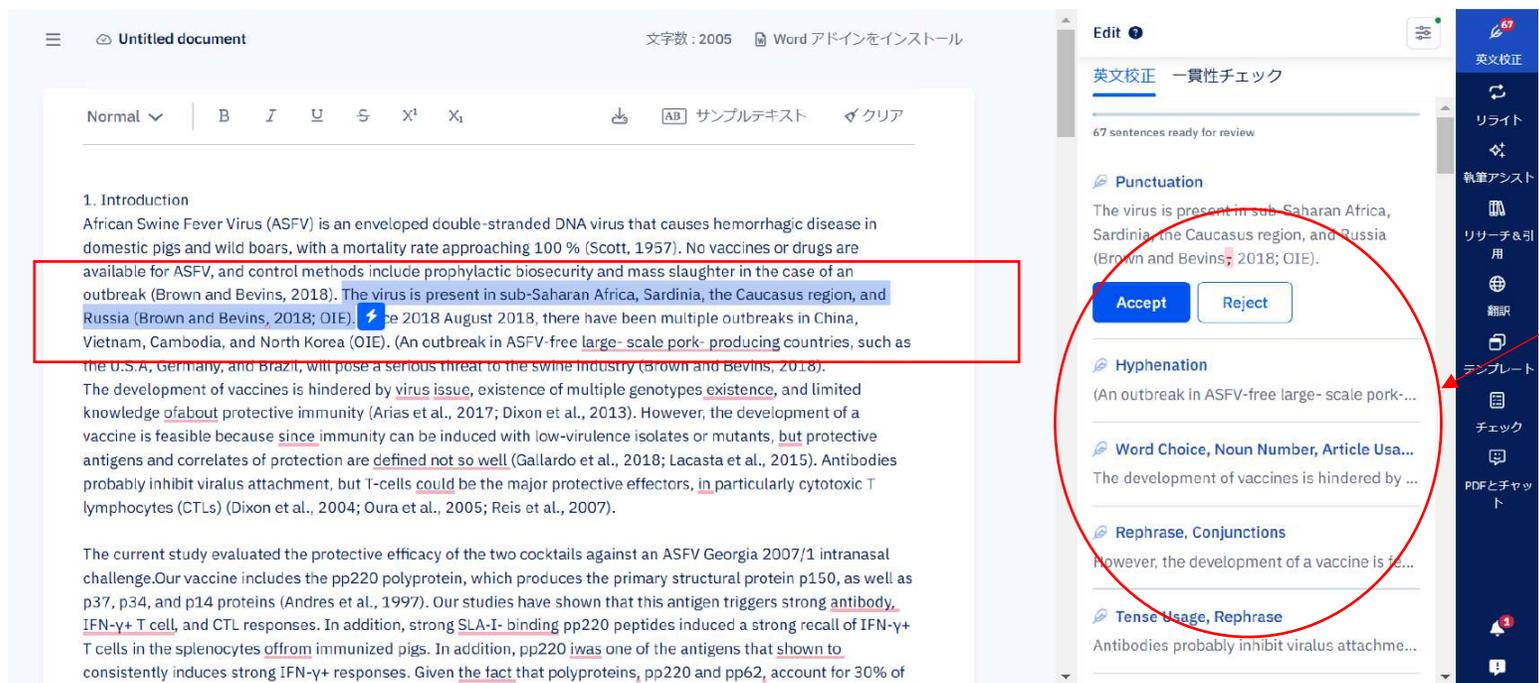
3. 英文校正 機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

1. Paperpalのツール上で、直接英文を入力 or 英語論文を貼り付ける。
2. 画面右側の**英文校正**をクリックする。

The screenshot shows the Paperpal interface with an English document. The right sidebar contains a vertical menu with '英文校正' (English Correction) highlighted. A red circle highlights the '67 sentences ready for review' status and the 'Accept' and 'Reject' buttons. A red box labeled '提案数の表示' (Display the number of suggestions) points to the '67' in the sidebar. Another red box labeled '提案一覧' (List of suggestions) points to the 'Accept' and 'Reject' buttons.

3. 画面右側の提案一覧を選択すると、提案画面が現れる。AcceptかRejectを選択し、次の提案に進む。



提案内容

提案部分が本文にハイライトされます。

Acceptすると提案内容が本文に自動的に反映する。

英文校正機能でPaperpalは以下を感知し、提案作業を行います。



Word choice & vocabulary

- Word usage
- Prepositions
- Adjectives
- Pronouns
- Conjunctions



Grammar & syntax

- Article usage
- Determiners
- Verb form & tense
- Noun numbers
- Order errors
- Subject-verb agreement



Mechanics & style

- Punctuation
- Spelling
- Spacing
- Contractions
- Capitalizations
- Number style

Paperpalは、以下のような複雑な機能を備えているため、他のツールよりも高い精度を確実に提供することができます。

- 数式や参考文献を検出し、不要な編集を防止
- 引用、略語、非英語のテキスト用語、SI単位を正しく処理
- タイトルページや参考文献リストのような原稿のセクションを識別し、無関係な提案をスキップ

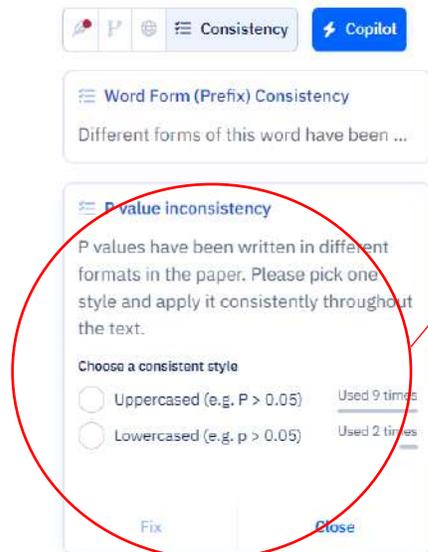
4. 一貫性機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

1. 画面右側の**Consistency**をクリックする。

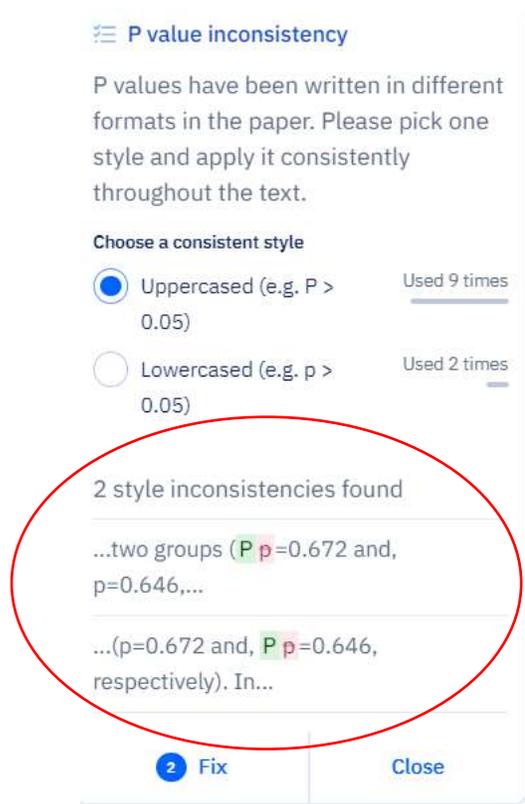


2. 提案をクリックし、詳細を確認する。



エラー理由：P値が異なったフォーマットで使われてる
大文字 (e.g. P > 0.05) ---- 9回使われてる
小文字 (e.g. p > 0.05) ---- 2回使われてる

3. どちらかを選択すると、修正内容が表示される。



大文字を選択することで、残り2件は小文字から大文字に変更。

4. **Fix**を選択し、本文に反映されたら完了。

一貫性機能を使えば、人間の目では見落としがちな、細かいミスなどを一貫してチェックできるようになります。（クリック一つの簡単操作で、統一感のある論文に仕上げることが可能です。）

5. パラフレーズ機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

文字数上限：300単語（回）

1. 画面右側のリライト、パラフレーズをクリックする。

2. パラフレーズしたい文章をハイライトし、生成するをクリックする。



3. 置き換えるをクリックすれば本文に反映、Retryで再提案する。



6. 単語数削減機能の使い方

1. 画面右側のリライト、単語数削減をクリックする。



※ word版では一部見え方が異なります。

文字数上限：300単語（回）

3. 対象をハイライトし、単語数を削減をクリックする。



4. 置き換えるをクリックすれば本文に反映、Retryで再提案する。



7. 学術英語に変換 機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

文字数上限：300単語（回）

1. 画面右側のリライト、学術英語に変換をクリックする。

2. 対象をハイライトし、生成するをクリックする。



4. Replaceをクリックすれば本文に反映、Regenerateで再提案する。



8. 同義語提案 機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

1. 画面右側の **リライト**、**同義語提案** をクリックする。



2. 変更したい単語を **ハイライト** し、**同義語を生成** をクリックする。



3. 提案された同義語の中から適切なものを選び、置き換えるをクリックする。



Paperpalでの同義語について

Paperpalに搭載されているAIが学習した350万稿以上の論文データから使用頻度の高い同義語を提案します。

※ご自身の論文内容に合った同義語を選ぶようにしてください。

4. 本文に反映されたら完了。

== 注意点 ==

- 1単語を正確にハイライトしないと提案一覧が表示されません。

○ concretions ⚡

正確なハイライト

× concretions ⚡

前後にスペースあり

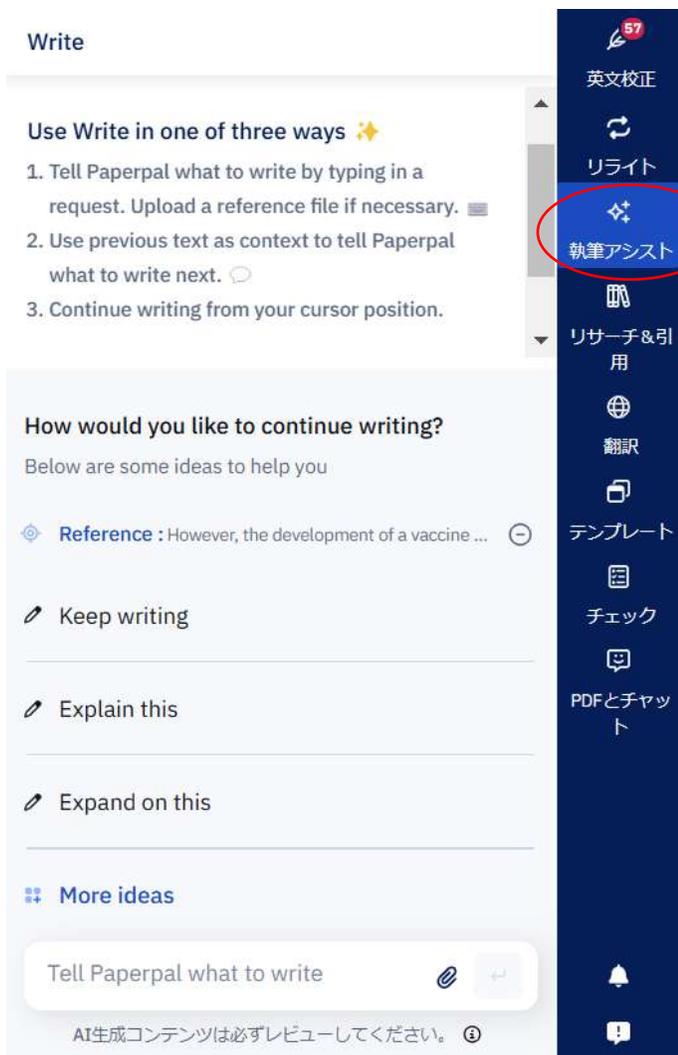
× round concretions ⚡

2単語をハイライト

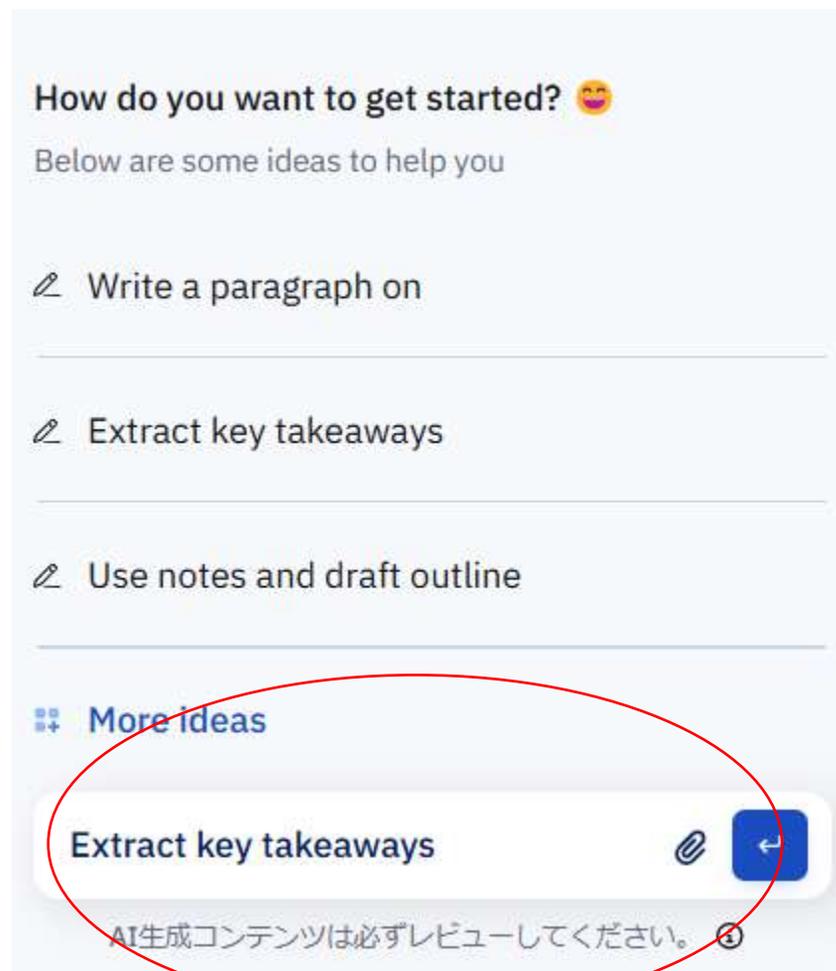
9. 執筆アシスト機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

1. 画面右側の**リライト**、**執筆アシスト**をクリックする。



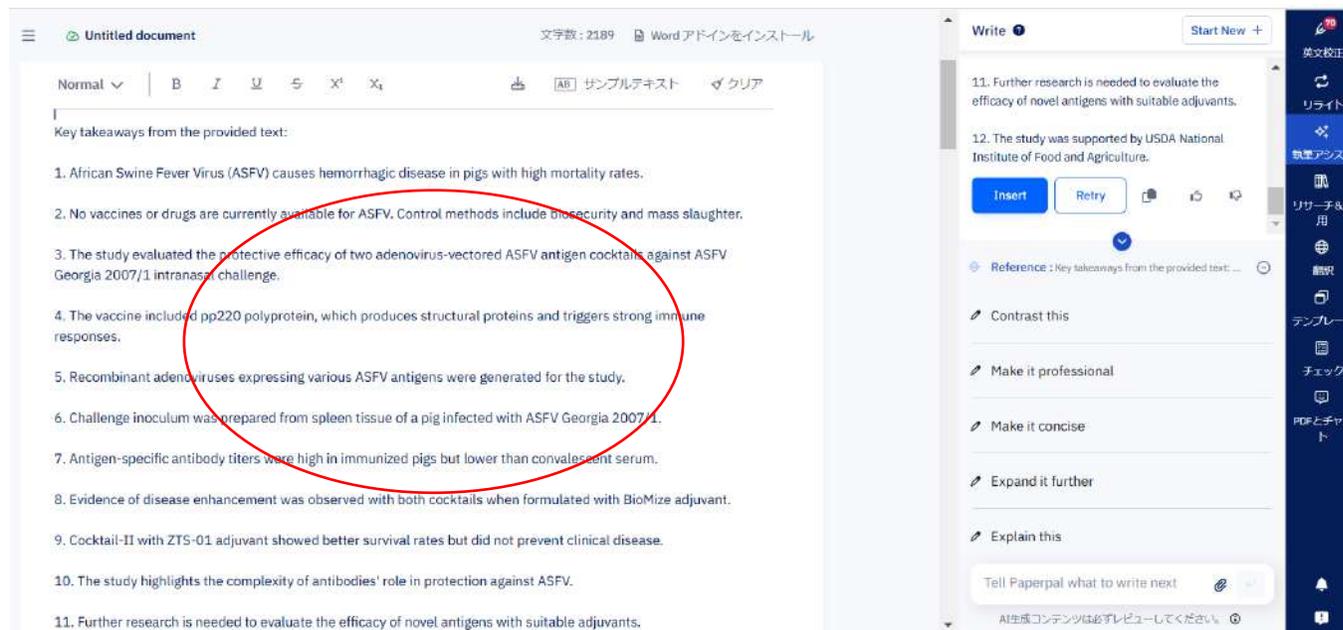
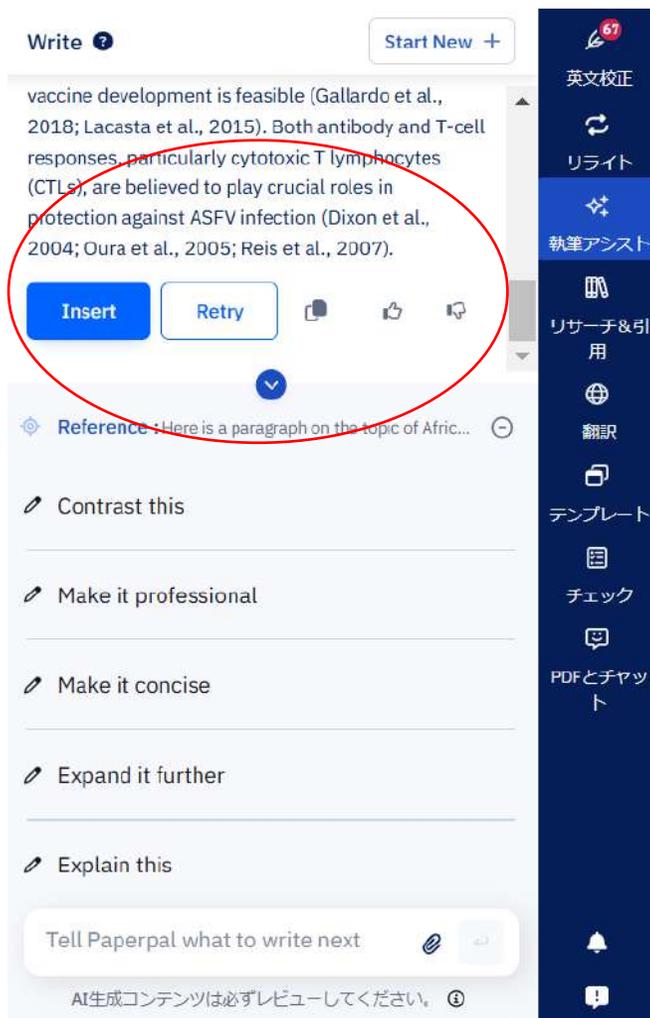
2. アシスト内容を入力しエンターキーをクリックする。



※ word版では一部見え方が異なります。

1. アシスト内容が生成され、**Insert**か**Retry**をクリックする。

2. アシスト内容が本文に反映されたら完了。



執筆アシスト 機能では論文執筆の際の書き方や文章の多角的なアイデア、肉付けなど幅広くアシストします。

10. リサーチ & 引用 機能の使い方

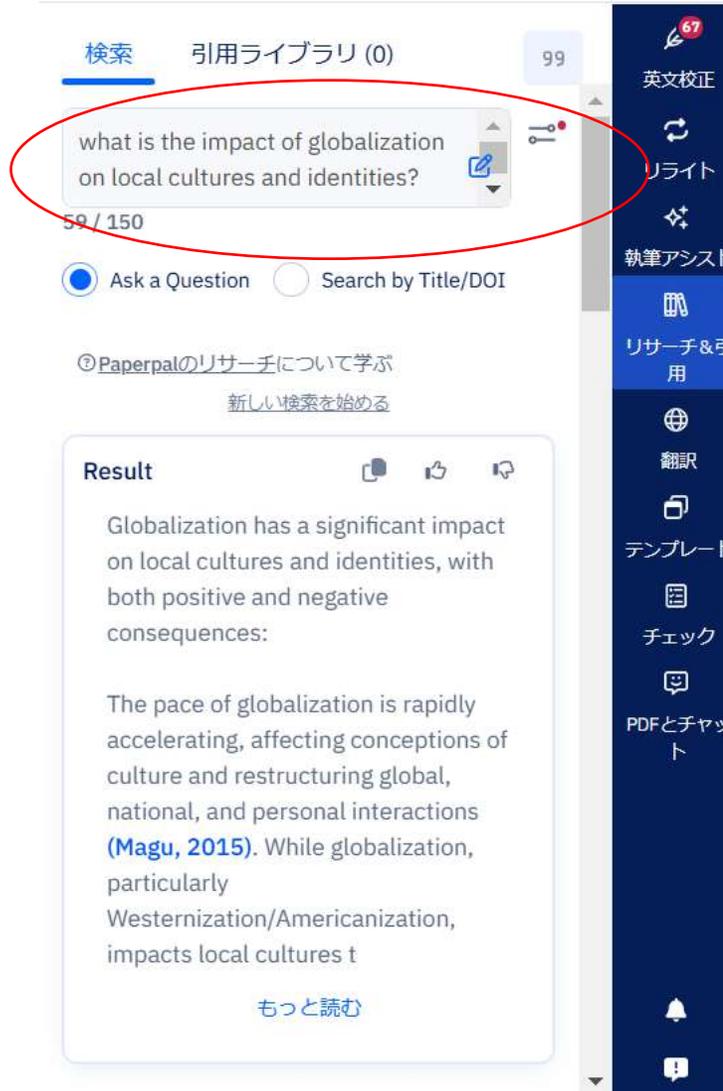
※ word版では一部見え方が異なります。

文字数上限：150 単語（回）

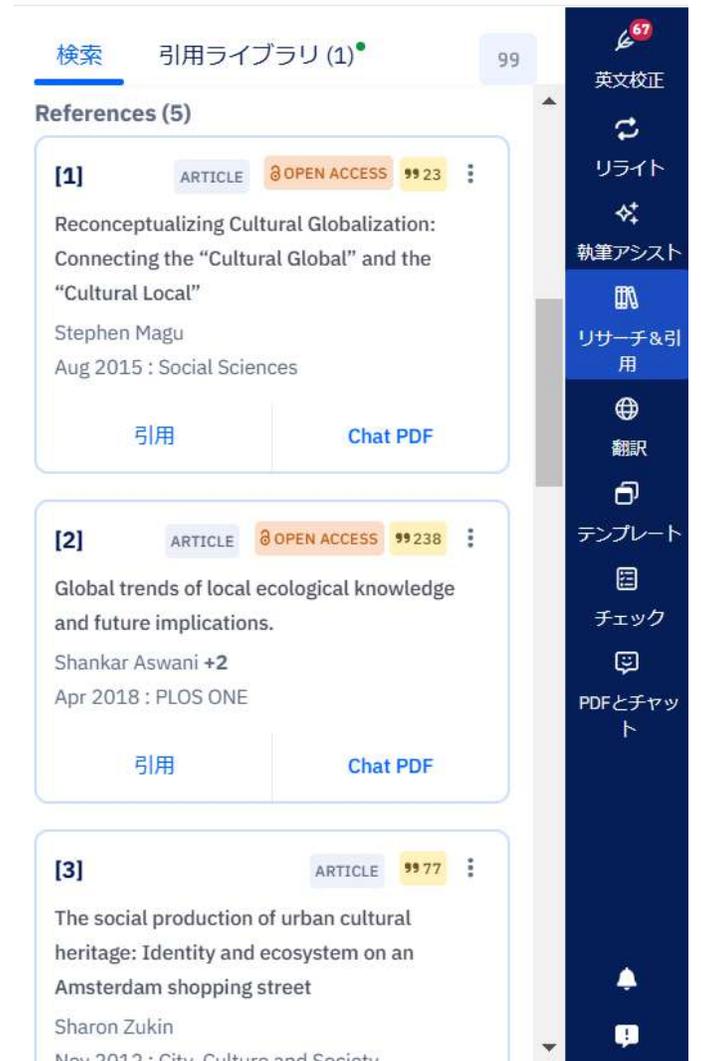
1. 画面右側の **リサーチ & 引用** をクリックする。



2. ボックス内に質問事項を入力し、エンターキーを押す。



3. スクロールすることで引用文が表示される。



4. 更に詳細を表示するには **Read me** をクリックする。

ARTICLE 5

Globalization and local and global identities among Iranian students [Copy DOI](#)

Bahman Mahammadbakhsh +3

International Journal of Intercultural Relations - Jan 2012

Abstract

The process of globalization is both a disputable and an ambiguous issue and it has been approached through various and sometimes contradictory views. One of the major topics related to the process is the survival or persistence of local identities during the process of globalization in which at least two fundamental yet contradictory approaches can be identified. The first approach is promising decrease in local and ethnic arguments in globalization process and as a matter of fact, it points out that by worldwide cultural assimilation, local identities

[Read More](#) [Add to library](#)

2億5,000万冊以上の科学、学術、医学出版物に基づいて、研究に関する質問への回答が得られます。

5. R Discoveryページにジャンプし、**Full-Text**をクリック

R Discovery For Researchers

You're a Prime Member for 7-days! Enjoy FREE Audio papers & more. See Benefits

Globalization and local and global identities among Iranian students

Bahman Mahammadbakhsh, Akram Hobbi

<https://doi.org/10.1016/j.ijintrel.2011.11.005> [Copy DOI](#)

Journal: [International Journal of Intercultural Relations](#) Citations: 3

Publication Date: Jan 1, 2012

#Local Identities #Global Identities + Show 8 more

[Abstract](#) [Full-Text](#) [Similar Papers](#)

Translate this paper in your preferred language

Listen to the abstract of this paper

Save Share Export

6. 掲載元にジャンプし、全文がチェックできるようになります。

ScienceDirect Journals & Books

Register Sign in

Access through your institution Purchase PDF

Article preview

Abstract Introduction Section snippets References (65)

International Journal of Intercultural Relations

Volume 36, Issue 1, January 2012, Pages 14-21

Globalization and local and global identities among Iranian students ☆

Bahman Mahammadbakhsh, Eskandar Fathiazar, Akram Hobbi, Mahdieh Ghodrati

Show more

+ Add to Mendeley Share Cite

<https://doi.org/10.1016/j.ijintrel.2011.11.005> Get rights and content

Recommended articles

Empowering cultural preservation in China through participatory... Journal of Archaeological Science: Reports, Vol... Daniel H. Kwan, Jamie M. Kwan

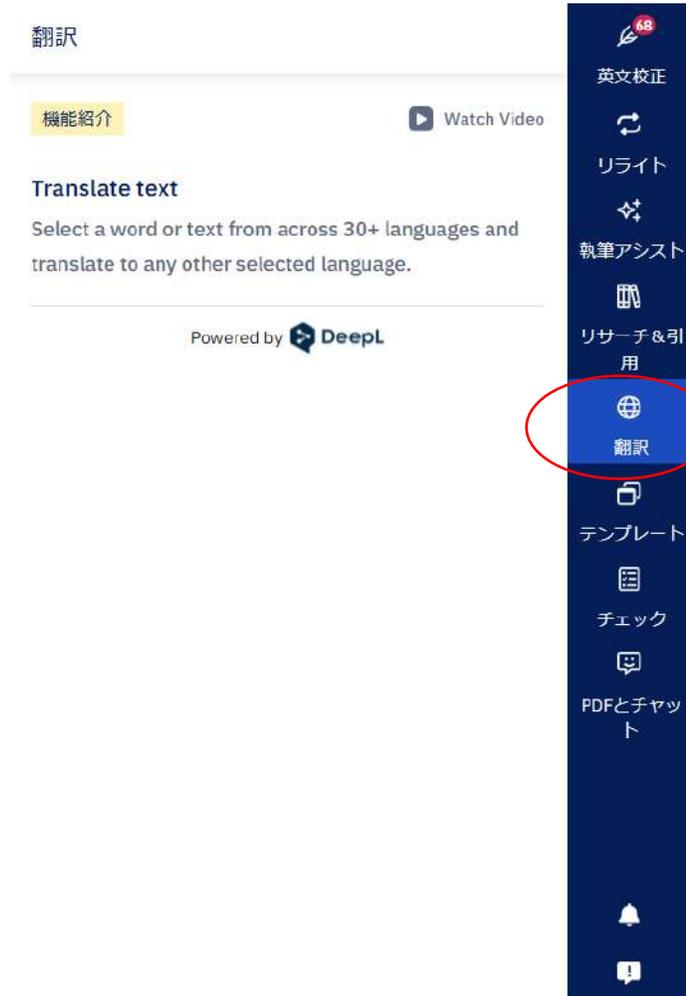
Corona anemometry using dual pin probe Sensors and Actuators A: Physical, Volume 257, ... Van Thanh Dau, ... Tibor Terebessy

Measuring the value of information - revealed preferences for country of... Journal of Behavioral and Experimental Economics

FEEDBACK

11. 翻訳機能の使い方

1. 画面右側の**Translation**をクリックする。



※ word版では一部見え方が異なります。

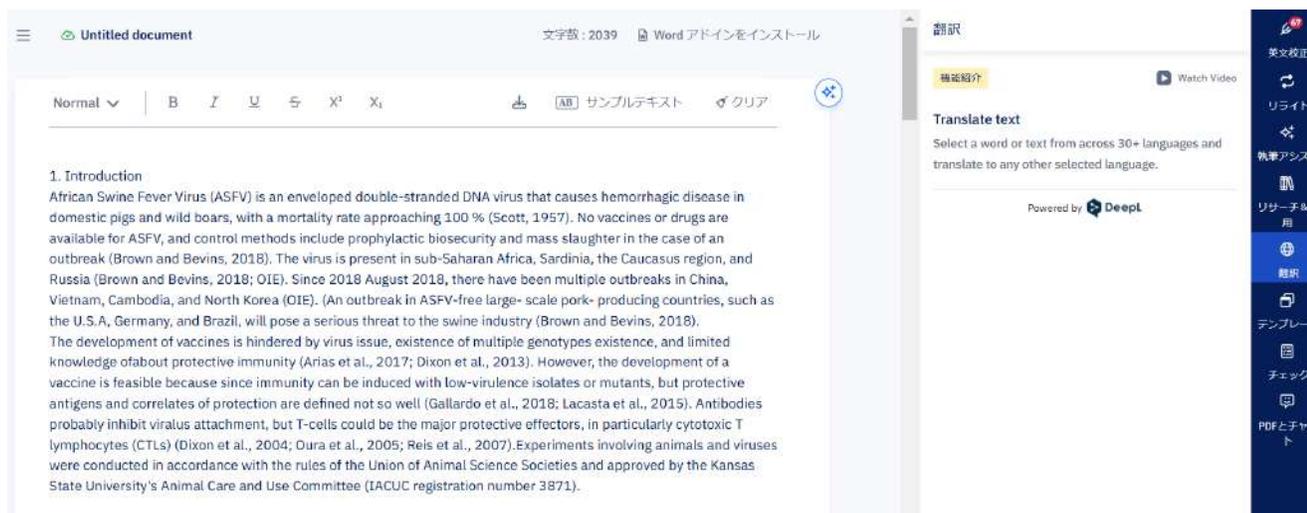
2. 本文に日本語を直接入力 or ペーストし、**ハイライト**する。その後、言語を設定し、**Generate**をクリックする。



3. 画面右に翻訳が表示される。Replaceをクリックし、本文に反映させる。



4. 本文に翻訳が反映されたら完了。



== 注意点 ==

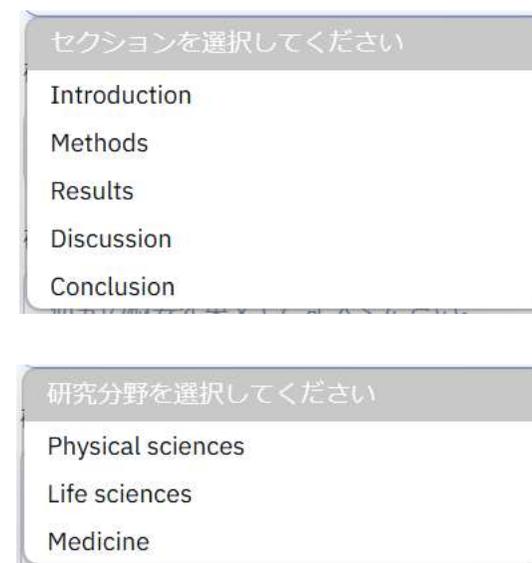
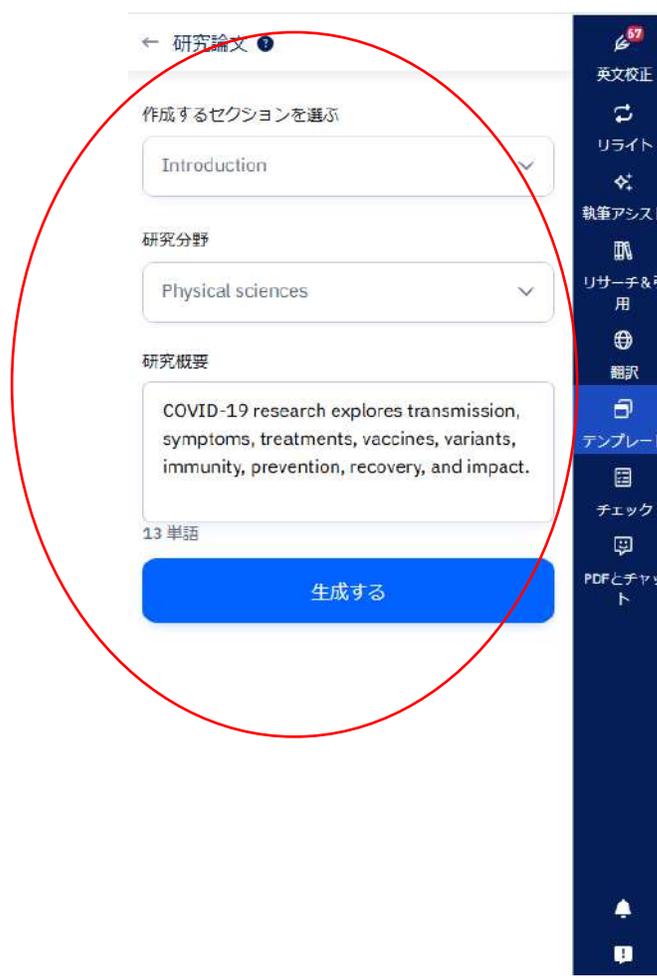
Paperpalの翻訳機能はパラグラフ単位での翻訳となります。
ハイライトする際はパラグラフ単位で選択してください。
複数のパラグラフをハイライトした場合、翻訳ボックスに翻訳が反映されない場合があります。

12. テンプレート（アウトライン）機能の使い方

日本語・英語対応

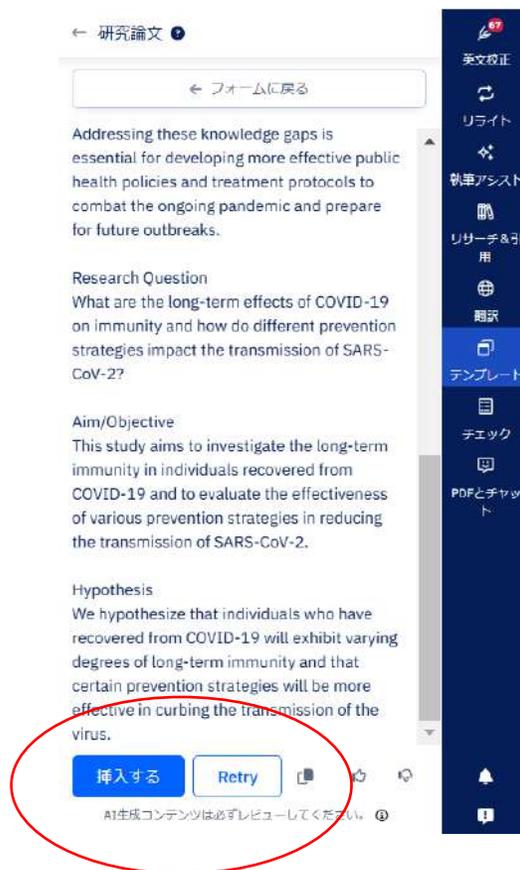
1. 画面右側の**テンプレート、アウトライン（ご希望の項目）**をクリックする。

2. 必要事項を入力し、**生成する**をクリックする

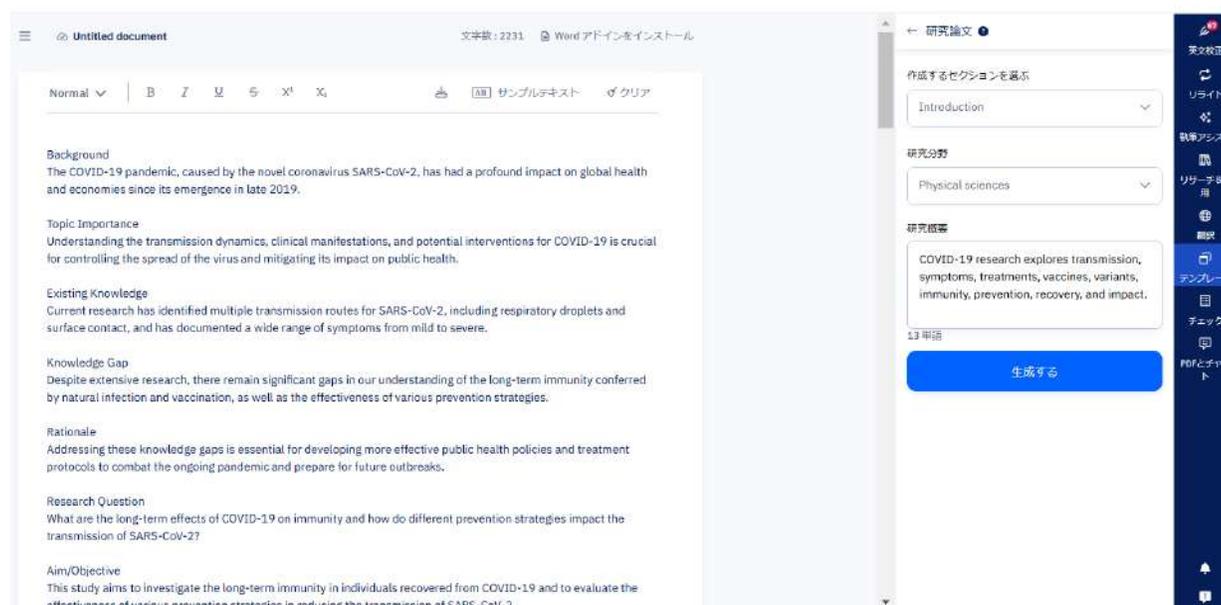


※ word版では一部見え方が異なります。

3. 生成された内容でよければ、**挿入する**もしくは**Retry**をクリックする。



4. 本文にアウトラインが反映されたら完了。



テンプレート機能ではの論文作成時に必要なアウトラインのヒントを提案します。**Retry**をクリックすると、再提案が開始します。これまで時間をかけていた作業時間が短縮します。

13. ブレインストーミング機能の使い方

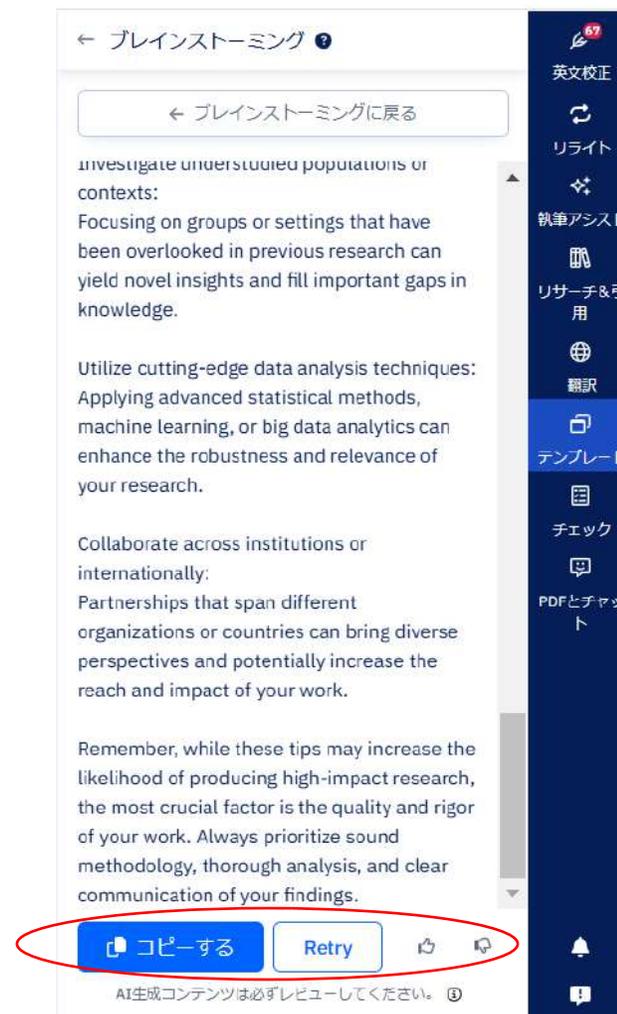
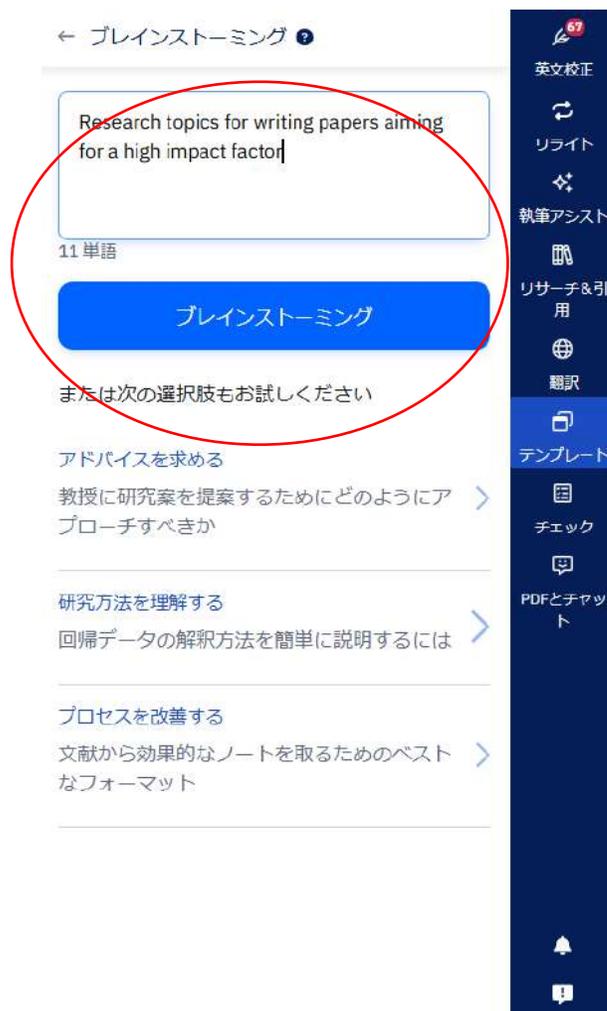
※ word版では一部見え方が異なります。

日本語・英語対応

1. 画面右側の**テンプレート**、**ブレインストーミング**をクリックする。

2. 必要事項を入力後、**ブレインストーミング**をクリックする。

3. 生成された内容でよければ、**コピーする**もしくは**Retry**。



4. 本文にペースト（「Ctrl」＋「V」）し全体が表示されれば完了。

The screenshot displays a Microsoft Word document titled "Untitled document" with 2451 characters. The document contains a list of research tips for selecting high-impact topics. A red circle highlights the main text area. To the right, a sidebar titled "ブレインストーミング" (Brainstorming) shows AI-generated content suggestions, including a button to return to brainstorming and a "Retry" button.

Here are some ideas and tips for selecting research topics that may lead to high impact factor papers:

- Focus on emerging or rapidly evolving fields:**
Choose topics in areas that are currently experiencing significant growth or transformation. These could include cutting-edge technologies, novel scientific approaches, or interdisciplinary subjects that bridge multiple fields.
- Address pressing global challenges:**
Select research questions that tackle major societal issues such as climate change, public health crises, sustainable development, or technological disruptions. Papers addressing these topics often garner more attention and citations.
- Identify knowledge gaps:**
Look for areas within your field where there is a lack of comprehensive understanding or where existing research is inconclusive. Filling these gaps can lead to influential contributions.
- Pursue innovative methodologies:**
Develop or apply new research methods, analytical techniques, or technological tools that can advance your field. Novel approaches often attract interest and citations.
- Consider interdisciplinary angles:**
Explore how your research area intersects with other disciplines. Combining insights from multiple fields can lead to fresh perspectives and broader impact.
- Aim for practical applications:**
While theoretical work is valuable, research with clear real-world implications or potential for practical implementation often receives more attention.
- Focus on replication and meta-analysis:**
High-quality replication studies or comprehensive meta-analyses of existing research can be highly impactful,

← ブレインストーミングに戻る

Investigate understudied populations or contexts:
Focusing on groups or settings that have been overlooked in previous research can yield novel insights and fill important gaps in knowledge.

Utilize cutting-edge data analysis techniques:
Applying advanced statistical methods, machine learning, or big data analytics can enhance the robustness and relevance of your research.

Collaborate across institutions or internationally:
Partnerships that span different organizations or countries can bring diverse perspectives and potentially increase the reach and impact of your work.

Remember, while these tips may increase the likelihood of producing high-impact research, the most crucial factor is the quality and rigor of your work. Always prioritize sound methodology, thorough analysis, and clear communication of your findings.

コピーする Retry

AI生成コンテンツは必ずレビューしてください。

14. タイトル機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

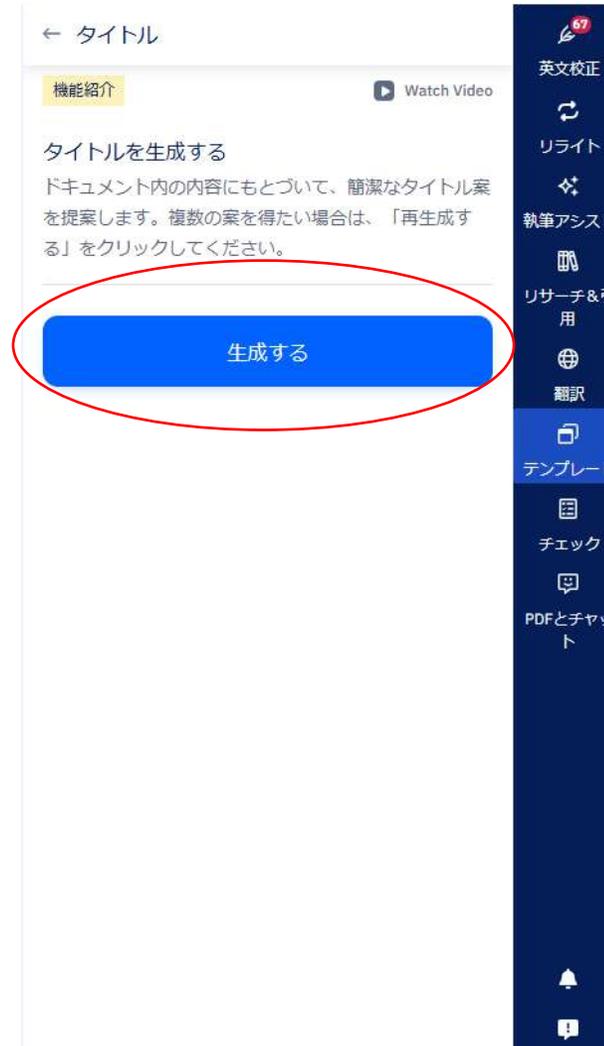
英語対応

100単語以上必要

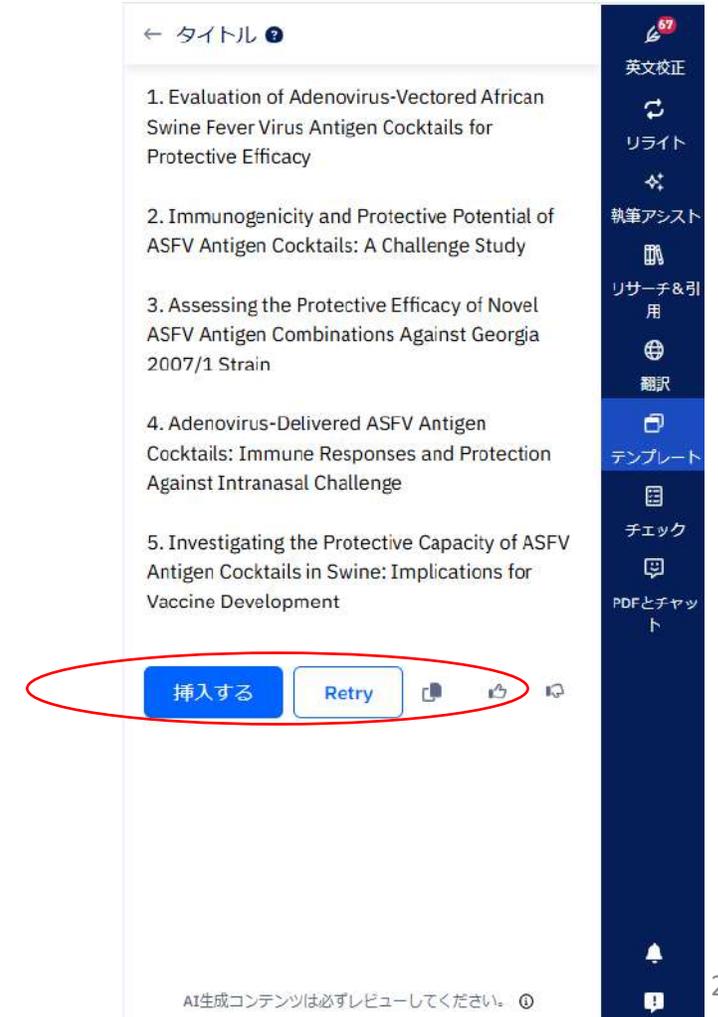
1. 画面右側の**テンプレート**、**タイトル**をクリックする。



2. **生成する**をクリックする。



3. 生成されたタイトルでよければ、**挿入する**もしくは**Retry**。



4. 本文にペースト（「Ctrl」＋「V」）し全体が表示されれば完了。

The screenshot shows a document editor interface. At the top, it says 'Untitled document' and '文字数: 2071'. Below the title bar is a toolbar with various icons. The main content area is divided into two sections. The top section, enclosed in a red box, contains a list of five article titles:

1. Evaluation of Adenovirus-Vectored African Swine Fever Virus Antigen Cocktails for Protective Efficacy
2. Immunogenicity and Protective Potential of ASFV Antigen Cocktails: A Challenge Study
3. Assessing the Protective Efficacy of Novel ASFV Antigen Combinations Against Georgia 2007/1 Strain
4. Adenovirus-Delivered ASFV Antigen Cocktails: Immune Responses and Protection Against Intranasal Challenge
5. Investigating the Protective Capacity of ASFV Antigen Cocktails in Swine: Implications for Vaccine Development

The bottom section shows the beginning of an introduction paragraph:

1. Introduction
African Swine Fever Virus (ASFV) is an enveloped double-stranded DNA virus that causes hemorrhagic disease in domestic pigs and wild boars, with a mortality rate approaching 100 % (Scott, 1957). No vaccines or drugs are available for ASFV, and control methods include prophylactic biosecurity and mass slaughter in the case of an outbreak (Brown and Bevins, 2018). The virus is present in sub-Saharan Africa, Sardinia, the Caucasus region, and Russia (Brown and Bevins, 2018; OIE). Since 2018 August 2018, there have been multiple outbreaks in China, Vietnam, Cambodia, and North Korea (OIE). (An outbreak in ASFV-free large-scale pork-producing countries, such as the U.S.A, Germany, and Brazil, will pose a serious threat to the swine industry (Brown and Bevins, 2018). The development of vaccines is hindered by virus issue, existence of multiple genotypes existence, and limited knowledge of about protective immunity (Arias et al., 2017; Dixon et al., 2013). However, the development of a vaccine is feasible because since immunity can be induced with low-virulence isolates or mutants, but protective antigens and correlates of protection are defined not so well (Gallardo et al., 2018; Lacasta et al., 2015). Antibodies probably inhibit viral attachment, but T-cells could be the major protective effectors, in particularly cytotoxic T lymphocytes (CTLs) (Dixon et al., 2004; Dura et al., 2005; Reis et al., 2007).

The current study evaluated the protective efficacy of the two cocktails against an ASFV Georgia 2007/1 intranasal

5つの候補が表示されます。その中から適切なタイトルをお選びください。

15. アブストラクト機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

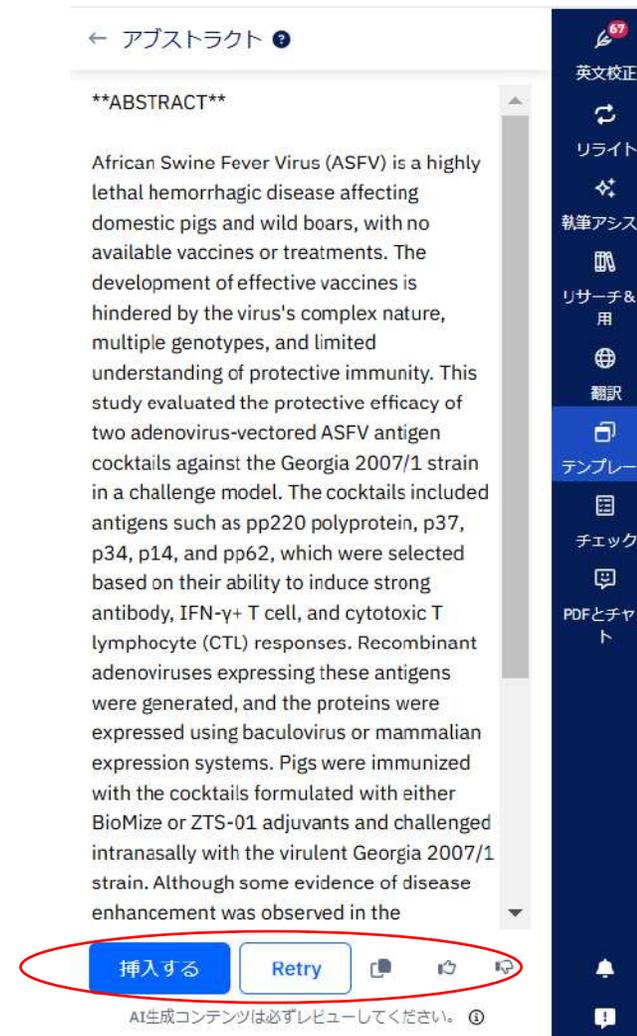
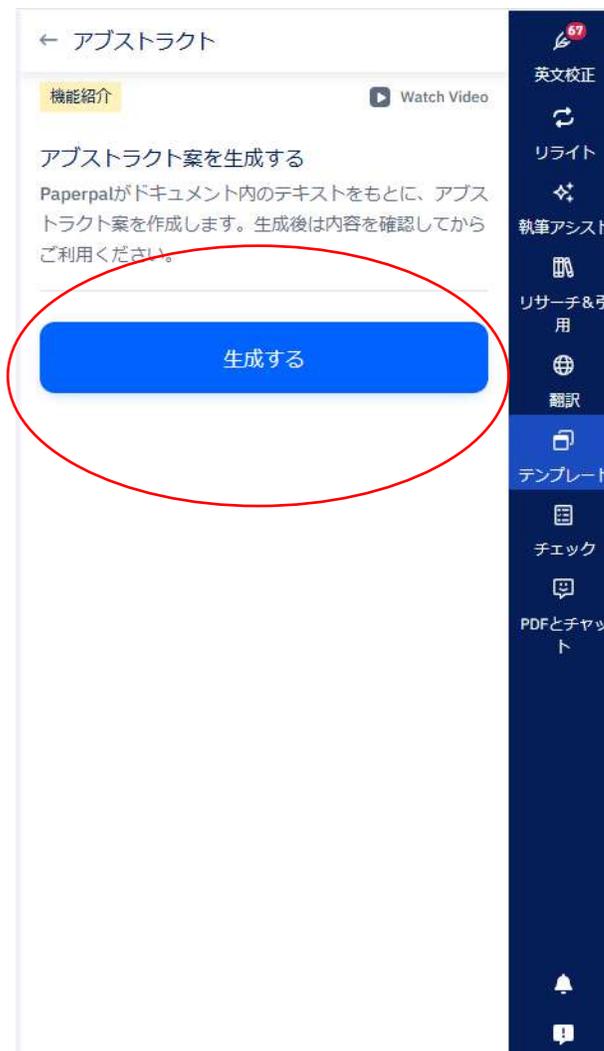
英語対応

500単語以上必要

1. 画面右側の**テンプレート, アブストラクト**をクリックする。

2. **生成する**をクリックする。

3. 生成された内容でよければ、**挿入する**もしくは**Retry**。



16. キーワード機能の使い方

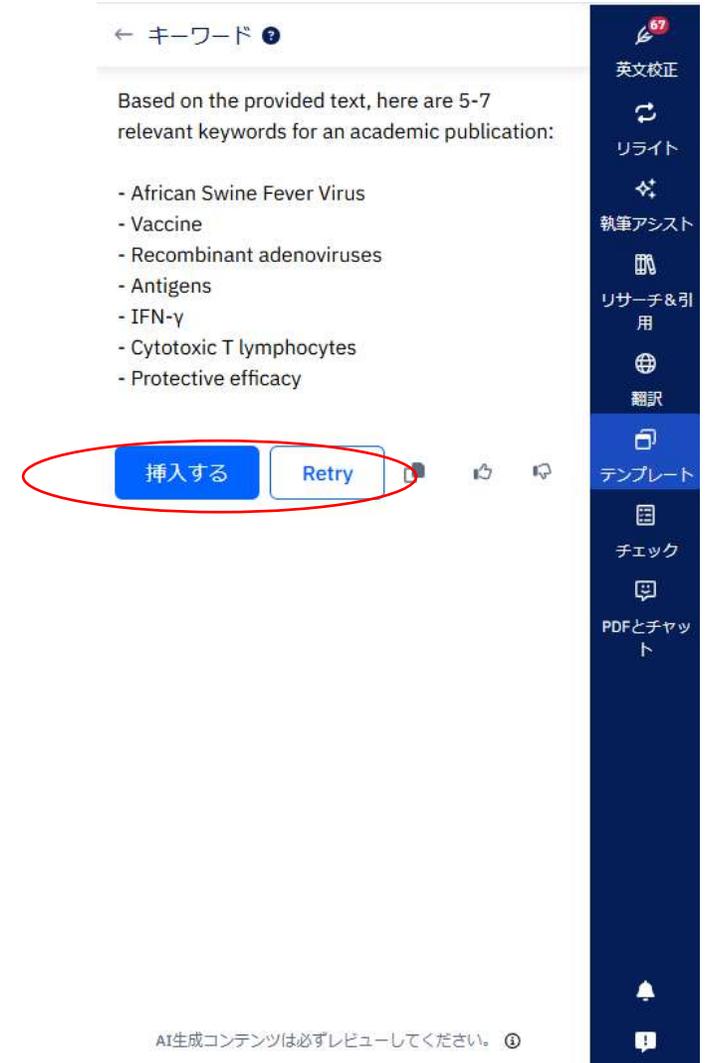
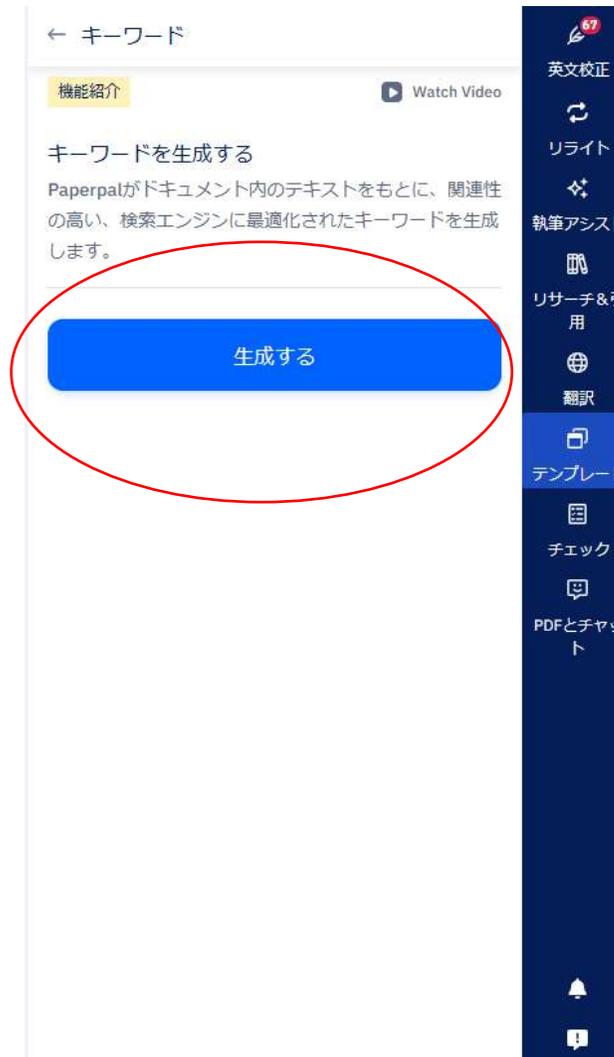
英語対応

※ word版では一部見え方が異なります。

1. 画面右側の**テンプレート**、**キーワード**をクリックする。

2. **生成する**をクリックする。

3. 生成された内容でよければ、**挿入する**もしくは**Retry**。



17. 平易な表現での要約 機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

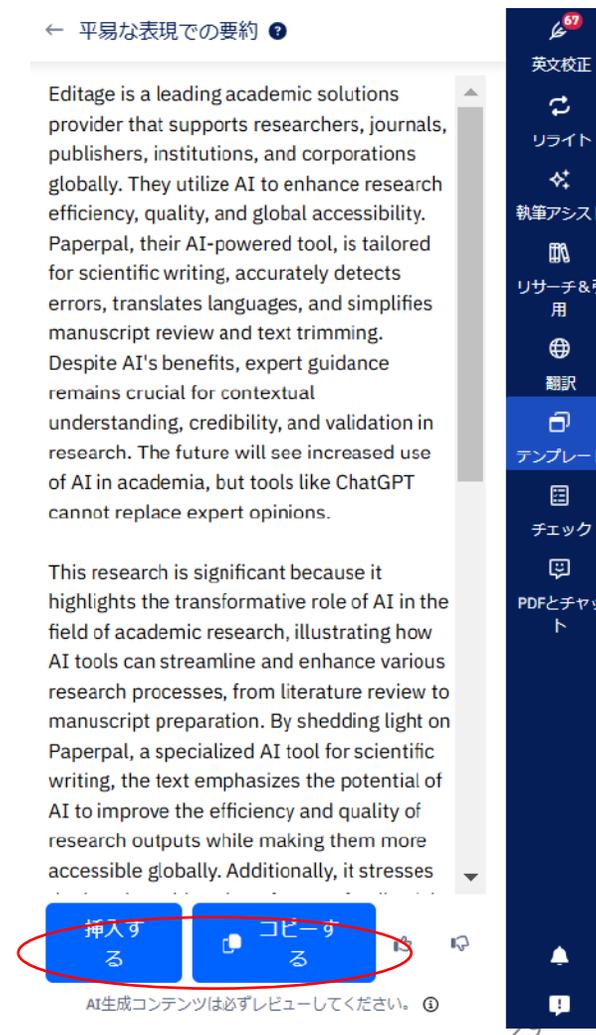
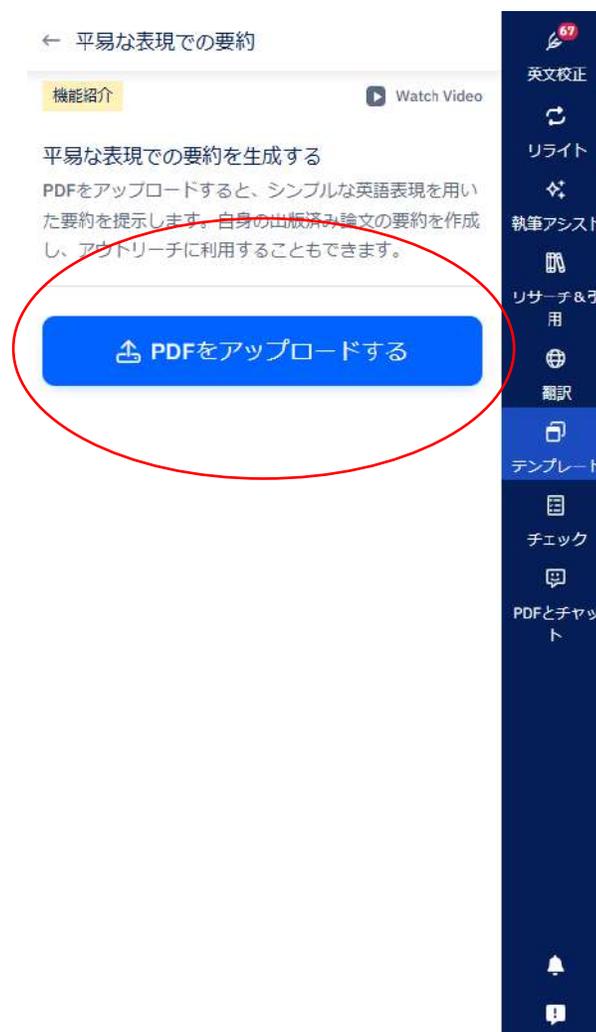
英語対応

10MB以下

1. 画面右側の**テンプレート**、**平易な表現での要約**をクリックする。

2. **生成する**をクリックする。

3. 生成された内容でよければ、**挿入する**もしくは**コピーする**。



18. サマリー機能の使い方

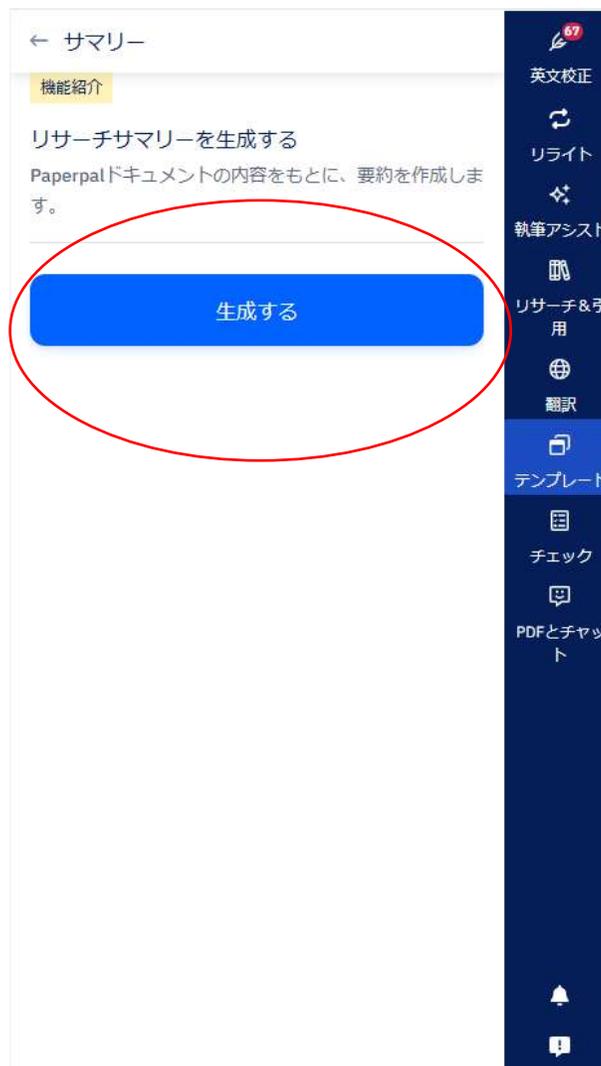
英語対応

※ word版では一部見え方が異なります。

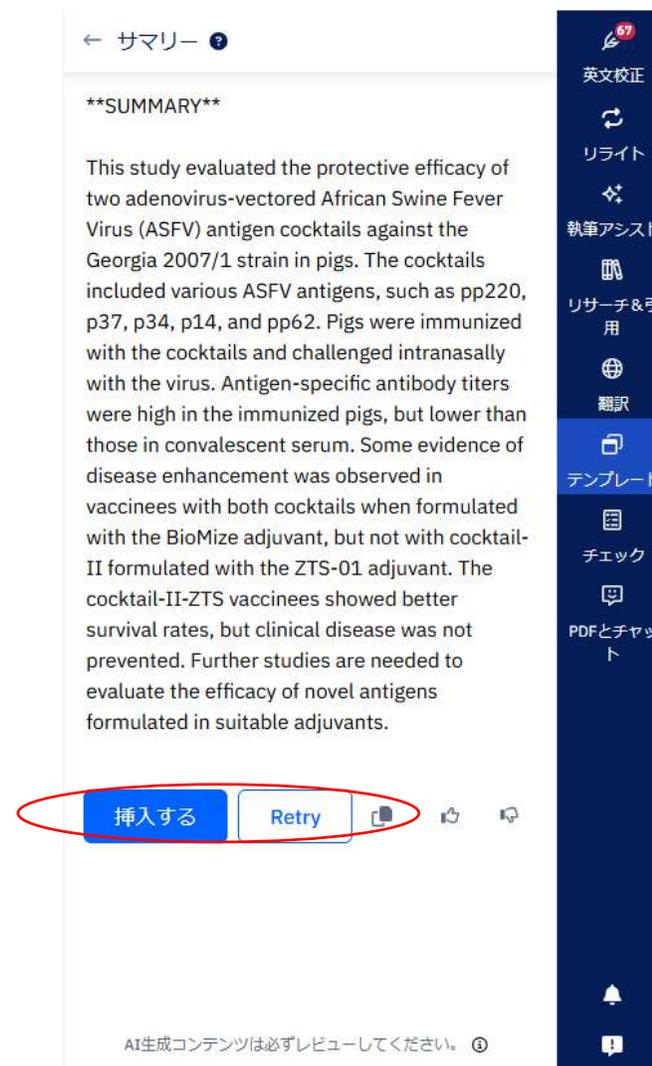
1. 画面右側の**テンプレート**、**サマリー**をクリックする。



2. **生成する**をクリックする。



3. 生成された内容でよければ、**挿入する**もしくは**Retry**。



19. 研究ハイライト 機能の使い方

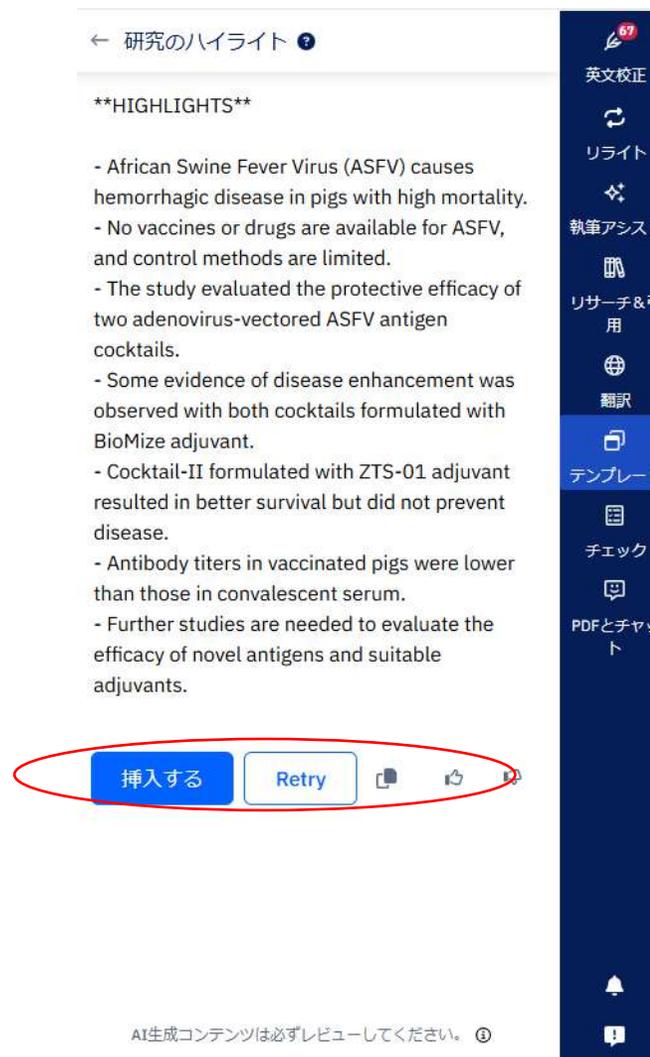
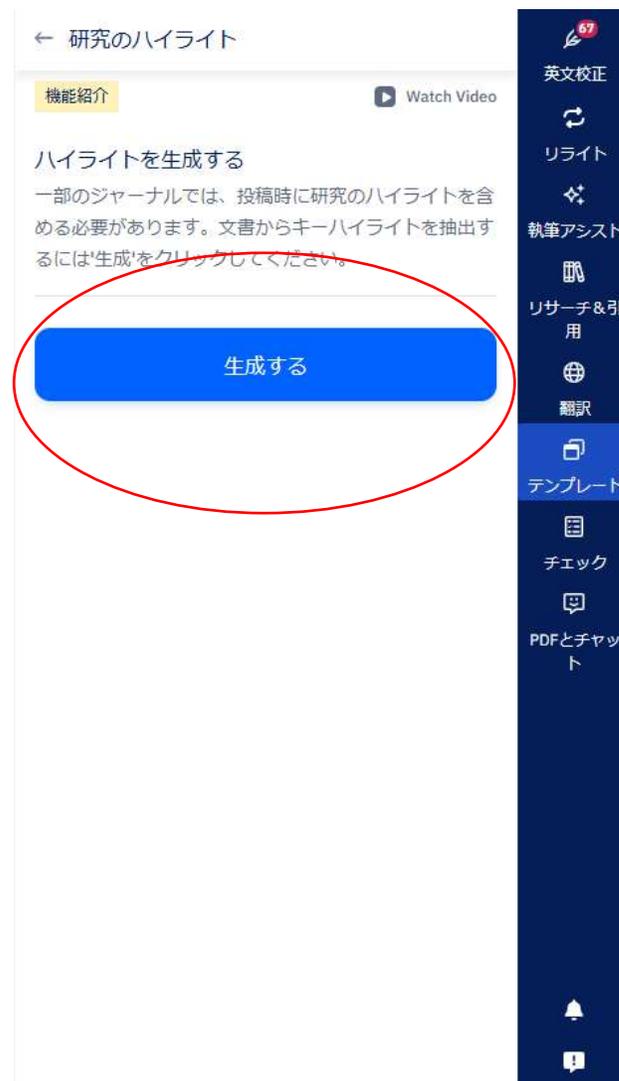
※ word版では一部見え方が異なります。

英語対応

1. 画面右側の**テンプレート, 研究ハイライト**をクリックする。

2. **生成する**をクリックする。

3. 生成された内容でよければ、**挿入する**もしくは**Retry**。



20. Eメール機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

1. 画面右側の**テンプレート, Email**をクリックする。



2. 宛先、役職、差出人、役職の順に入力する。

The image shows the email generation form. The '宛先' (Recipient) section has fields for '名前' (Name) and '役職' (Title). The '差出人' (Sender) section has fields for '名前' (Name) and '役職' (Title). The 'トーン' (Tone) section has radio buttons for 'フォーマル' (Formal) and 'カジュアル' (Casual), with 'フォーマル' selected and circled in red. The '目的' (Purpose) section has a text area with the example text 'メールで伝えたい内容を英文で記載してください (例: thank you letter for funding your project)' and is also circled in red. A '生成する' (Generate) button is at the bottom.

フォーマルかカジュアルか選択

こういった種類のメールか入力例) Thanks letter for funding your project

3. **生成する** をクリックする。

← Eメール

機能紹介 Watch Video

メールの下書きを生成する
受信者の詳細、トーン、目的を指定すると、Paperpalがメールの下書きを作成します。

OK

宛先

AAAA

MANAGER

差出人

Mr. F

professor

トーン

フォーマル カジュアル

目的

thank you letter for funding project

6単語

生成する

英文校正
リライト
執筆アシスト
リサーチ&引用
翻訳
テンプレート
チェック
PDFとチャット

4. 生成されたメール内容でよければ、**挿入する** もしくは **Retry**.

← Eメール

← フォームに戻る

As you may recall, your organization generously supported our research initiative titled [Project Name]. The funding has been instrumental in allowing us to [brief description of project achievements or progress].

A formal thank you letter would be greatly appreciated, as it would help us acknowledge your organization's contribution in our records and reports. It would also be valuable for our department's documentation and future funding applications.

If possible, could you please include the following details in the letter:

1. The project title
2. The amount of funding provided
3. The date when the funding was granted

I would be grateful if you could send the letter at your earliest convenience. If you need any additional information from me to prepare this letter, please don't hesitate to ask.

Thank you for your time and continued support of our research endeavors.

Sincerely,

Mr. F
Professor
[Department/Institution Name]

挿入する **Retry**

A1生成コンテンツは必ずレビューしてください。

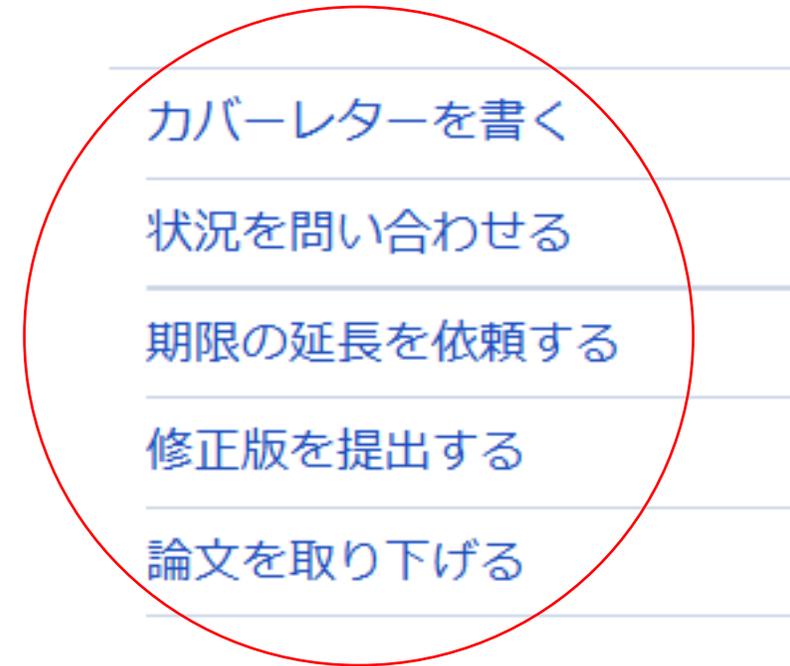
英文校正
リライト
執筆アシスト
リサーチ&引用
翻訳
テンプレート
チェック
PDFとチャット

21. ジャーナルにメールを送る 機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

1. 画面右側の**テンプレート, ジャーナルにメールを送る**をクリックする。

2. 用途に合わせ、テーマををクリックする。



3. 必要事項を入力し、**生成する**をクリックする。

← カバーレターを書く

編集長
AAA

原稿タイトル
title title

ジャーナル名
Journal of chemistry education

著者詳細
Mr. JJ. professor

詳細
test test

2 単語

生成する

67
英文校正
リライト
執筆アシスト
リサーチ&引用
翻訳
テンプレート
チェック
PDFとチャット

4. 生成されたメール内容でよければ、**挿入する**もしくは**Retry**.

← カバーレターを書く

← フォームに戻る

Dear Dr. AAA,

I would like to request you to consider the attached manuscript entitled "Title Title" for publication in the Journal of Chemistry Education as an original article.

African Swine Fever Virus (ASFV) is an enveloped double-stranded DNA virus that causes hemorrhagic disease in domestic pigs and wild boars, with a mortality rate approaching 100% (Scott, 1957). No vaccines or drugs are available for ASFV, and control methods include prophylactic biosecurity and mass slaughter in the case of an outbreak (Brown and Bevins, 2018). The virus is present in sub-Saharan Africa, Sardinia, the Caucasus region, and Russia (Brown and Bevins, 2018; OIE).

This manuscript has not been published or presented elsewhere in part or in entirety, and is not under consideration by another journal. There are no conflicts of interest to declare.

挿入する **Retry**

67
英文校正
リライト
執筆アシスト
リサーチ&引用
翻訳
テンプレート
チェック
PDFとチャット

AI生成コンテンツは必ずレビューしてください。

22. チェック機能の使い方

※ word版では一部見え方が異なります。

1. 画面右側の**チェック**をクリックする。



■ 剽窃チェック

論文の類似性チェックを通して、意図しない剽窃があるか確認できます。

■ 論文一括チェック

ファイルをアップロードすることで、論文の英文校正と技術的チェックが一番に受けられます。

■ AIレビュー

AIレビューは、文章の言語、読みやすさ、流れ、論理のギャップなどに基づいてテキストをレビューし、改善の提案を行います。

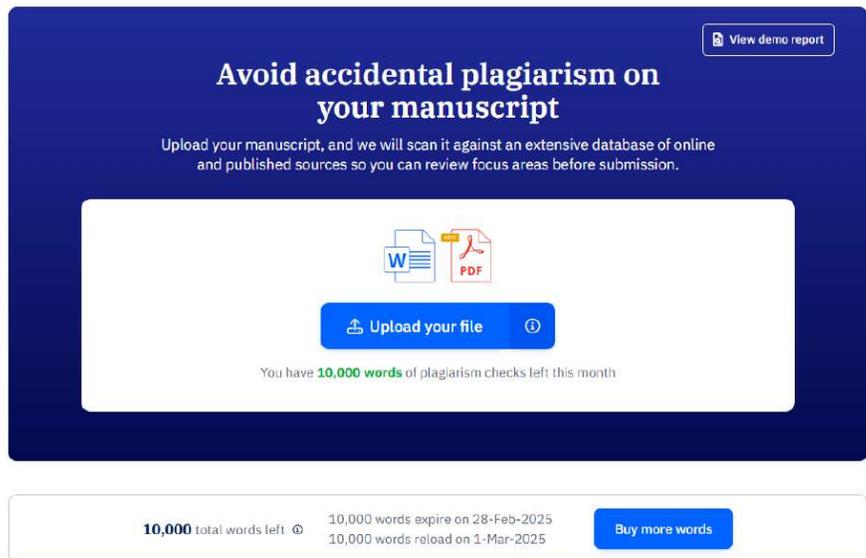
■ プロ校正者によるジャーナルフォーマット調整

論文の投稿準備を万全に：ターゲットジャーナルの要件に合わせて、専門家によるフォーマット調整を受けられます。

23. 剽窃チェック

英語対応

1. チェックするファイルをアップロードする。

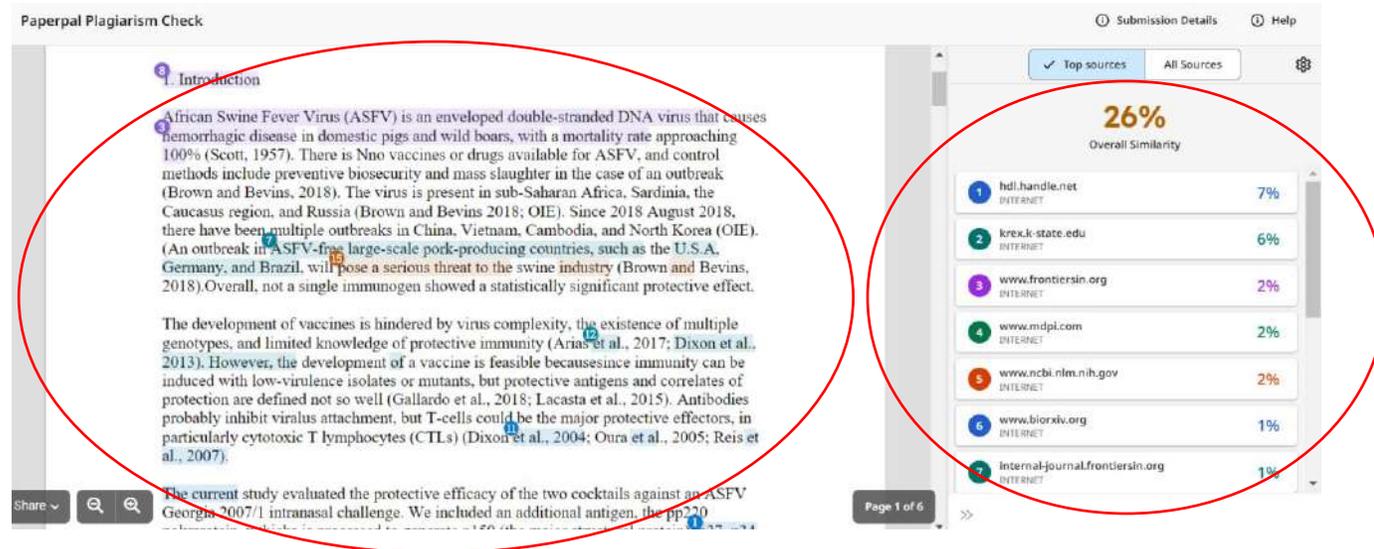


※Prime Planの場合：
制限あり（10,000単語/約36ページ/月間）

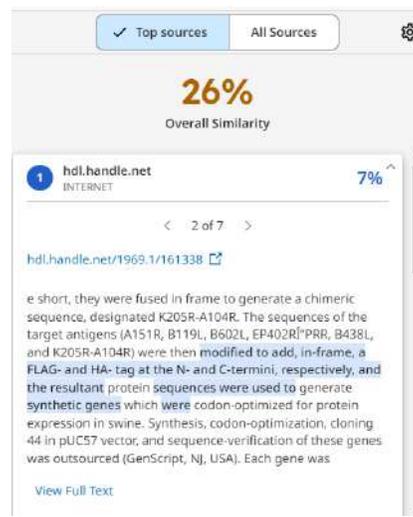
Turnitinとの提携による剽窃チェッカーです。

<https://edit.paperpal.com/plagiarism-check>

2. **Open Report**をクリックし、全体を表示する。

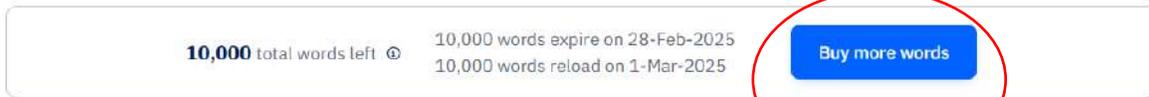
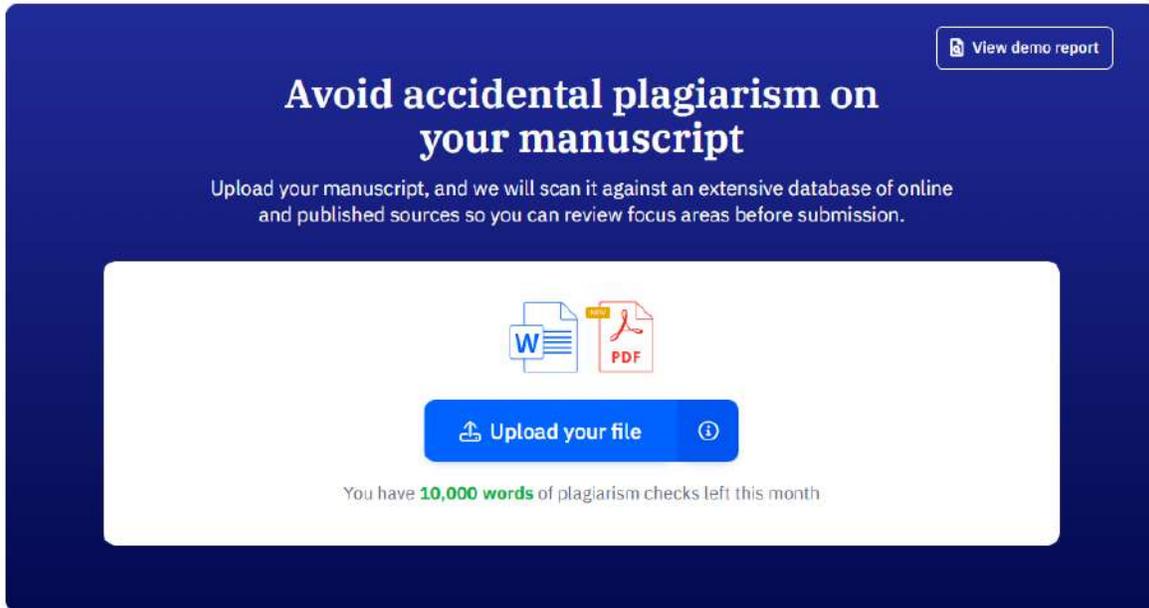


3. **View Full Text**をクリックし、より詳細を表示する。



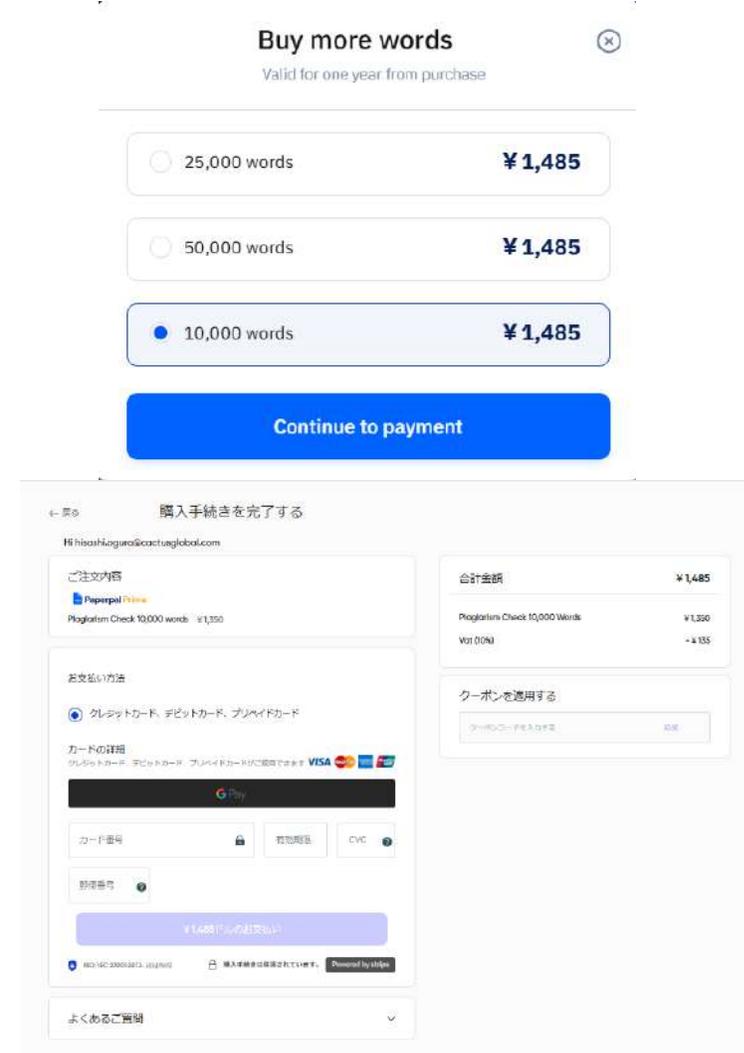
課金方法

4. 画面下のBuy more wordsをクリックする。



現在お支払い方法はカード払いのみ対応です。

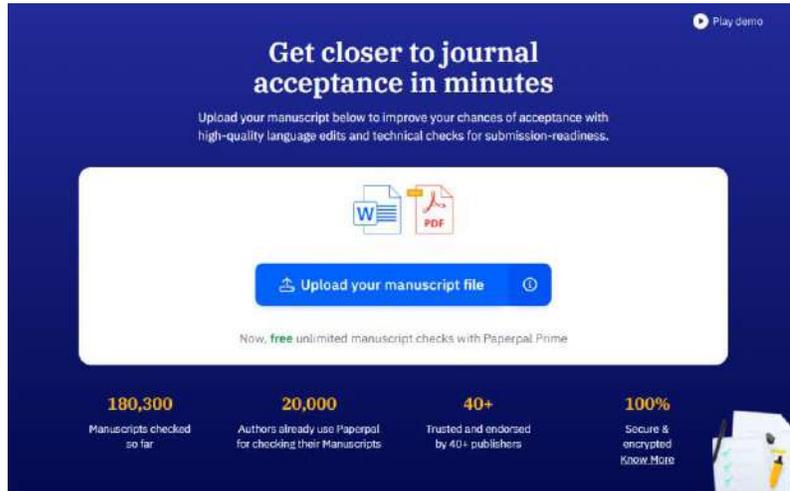
5. 画面下の必要単語数を選び、Continue to paymentをクリックし、料金を支払う。



24. 論文一括チェック

英語対応

1. チェックするファイルをアップロードする。



<https://edit.paperpal.com/manuscript>

2. 以下の項目を自動的にチェックします。



3. 結果が表示されます。ダウンロードすることで詳細を確認することができます。

Your results

■ Critical issues

Your manuscript has a very high risk of being rejected due to language quality or technical issues. We strongly suggest that you address critical issues before submitting your paper.

Download edited file

Metadata	Figures and tables	References
<ul style="list-style-type: none"> Missing author's email Missing author list Missing keywords Missing word count 	<ul style="list-style-type: none"> All figures and tables have citations Figure legends are in the proper order Table legends are in order 	<ul style="list-style-type: none"> Too many too old references There are no citations in the abstract Reference count is good
Disclosures	Counts	Language
<ul style="list-style-type: none"> Author contributions statement found Found conflict of interest statement Missing data access statement Ethics statement found Funding statement found 	<ul style="list-style-type: none"> Missing abstract Manuscript is too short Title is too long No excessive use of branding found No known copyrighted methods mentioned 	<ul style="list-style-type: none"> References with no citations No use of self citing detected No inappropriate language found Missing plain language summary
	Structure	
	<ul style="list-style-type: none"> Manuscript does not follow the IMRaD structure Abstract is not a structured abstract 	<ul style="list-style-type: none"> 65 suggestions found in Language quality, writing errors 13 suggestions found in Language quality, mechanics and style Issues found in Language quality, readability suggestions 5 suggestions found in Language quality, vocabulary

4. 論文全体の提案・修正箇所が表示されます。

Paperpal Manuscript Processing Report
Date: Apr 9, 2024

Missing abstract	It looks like you are missing an abstract in your manuscript.
Missing author list	It looks like you are missing the list of authors of your paper. It is important that all authors who have contributed to the paper are credited.
Missing author's email	It looks like you are missing an email address for the corresponding author. It is important to include this email address as the corresponding author is the point of contact for editors as well as readers of your paper.
Missing data access statement	It looks like you are missing a data access statement. It is important that your manuscript includes a statement on how/if data supporting the research is available. <i>Example: All relevant data are within the paper and its Supporting Information files.</i>
Missing keywords	It looks like you are missing a set of keywords. Keywords makes it easier for other researchers to find your article.
Manuscript is too short	Your manuscript is shorter than recommended. Your manuscript should be between 2,500 and 4,000 words.
Manuscript does not follow the IMRaD structure	It looks like your manuscript doesn't follow the IMRaD (Wikipedia Definition) structure. It is recommended that your manuscript follows the IMRaD to ensure your research is conveyed in an effective manner.
Too many too old references	It looks like you have a few too many older references. For original research it is recommended that you avoid citing too many old references.
Missing plain language summary	It looks like your manuscript is missing a plain language summary of your paper.
References with no citations	It looks like you have references that are not cited in your manuscript.
Abstract is not a structured abstract	It looks like your abstract is not a structured abstract. It is recommended that the abstract follows a structured format to help readers quickly understand the abstract.
Title is too long	Your title is too long. The title should be between 5 and 20 words.
Missing word count	It looks like you don't have a word count in your manuscript. It is recommended to include the word count of your paper in your manuscript.
Issues found in Language quality, readability suggestions	Readability suggestions covers issues like conciseness, redundancy, transition and flow, and suggests improved phrasing. We have identified 27 issues in this category.

1. Introduction

Abstract: Swine Flu Virus (ASFV) is an enveloped double-stranded DNA virus that causes hemorrhagic disease in domestic pigs and wild boars, with a mortality rate approaching 100% (Dorn, 1977). There is little vaccine or drug available for ASFV, and control methods include preventive biosecurity and culling strategies in the case of an outbreak (Stevens and Stevens, 2019). This virus is present in wild boars, ibex, bison, the Chinese mink, and bison (Stevens and Stevens 2019, OIE, 2020). Since 2018 August 2019, there have been multiple outbreaks in China, Vietnam, Cambodia, and North Korea (OIE). The outbreak in ASFV due to large scale pig production, control, and in the U.S.A, Denmark, and Brazil will pose a serious threat to the swine industry (Stevens and Stevens, 2019).

Word count: 1,344 words, excluding references.

Keywords: NN, NNN, N, NNN, NN

Data Access Statement: Research data supporting this publication are available from the NN repository at located at www.NNN.org/download.

The development of vaccines is hindered by virus complexity, existence of multiple genotypes, and limited knowledge of protective immunity (Arias et al., 2017; Dixon et al., 2013). However, the development of a vaccine is feasible because immunity can be induced by live-attenuated isolates or mutants; however, protective antigens and correlates of protection are not well defined (Gallardo et al., 2016; Lacasta et al., 2015). Antibodies probably inhibit virus attachment, but T cells may be the major protective effectors, particularly cytotoxic T lymphocytes (CTL) (Dixon et al., 2004; Ouis et al., 2005; Reis et al., 2007).

The current study evaluated the protective efficacy of two cocktails against ASFV Georgia 2007/1 intranasal challenge. We included an additional antigen, pp220 polypeptide, which is processed to generate p150 (the major structural protein), p37, p56, and p14 proteins that are localized within the viral core (Andres et al., 1997). Immunogenicity studies showed that pp220 induced strong antibody responses, robust IFN- γ T cells, and CTL responses. In addition, the strong SLA-I-binding pp220 peptides induced a strong recall of IFN- γ T cells in the splenocytes of immunized pigs. Additionally, pp220 is an antigen that consistently induces strong IFN- γ responses. Given that polyprotein pp220 and pp62 account for 30% of the virus protein mass, we hypothesized that they contribute significantly to the cytoplasm of infected cells loaded onto SLA-I for presentation to CD8+ T-cells (Andres et al., 2002).

2. Materials and methods

2.1. Generation of recombinant adenoviruses expressing ASFV antigens

The rationale for the selection of ASFV vaccine candidate antigens and the generation of replication-deficient recombinant adenoviruses, designated AdA151R, AdB119 L, AdD602 L, AdE240, AdFPR, AdF31L, AdK205R, AdH4R, Adp3, Adp4, Adp62, and Adp72, as well as the generation of a negative control immunogen (Ad-Luc) has been previously reported (Lokhandwala et al., 2016, 2017). These anti-thyroglobulin sequences were modified to add an in-frame FLAG- and HA-tag at the N- and C-terminal, respectively, and the resulting sequences were used to design codon-optimized synthetic genes. The genes were synthesized and used to generate recombinant replication-incompetent adenoviruses using the ViraPower Adenoviral Gateway Expression Kit (Thermo Fisher Scientific, K493000).

All recombinant ASFV antigens, except pp62, were expressed using the Bac-to-Bac™ HBM TOP10 Secreted Expression System, according to the manufacturer's protocol. Briefly, synthetic genes encoding FLAG-tagged ASFV antigens were used to prepare recombinant baculoviruses. Infection of High-Five cells with these recombinant baculoviruses yielded FLAG-tagged ASFV antigens, which were then affinity-purified from cell supernatants using an anti-FLAG M2 affinity gel. Recombinant pp62 was expressed using the Freestyle 293 expression

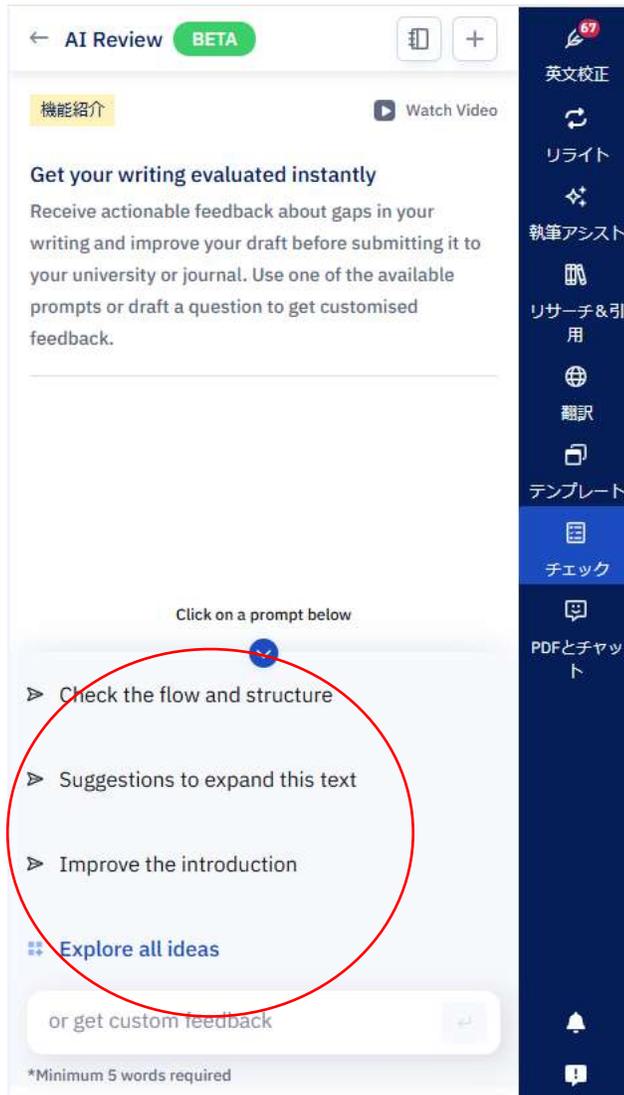
ご注意：

本機能はあくまでも一般的なジャーナルに受理される可能性を高めるためのチェックであり、各ジャーナルの評価基準を完全に満たすものではありません。

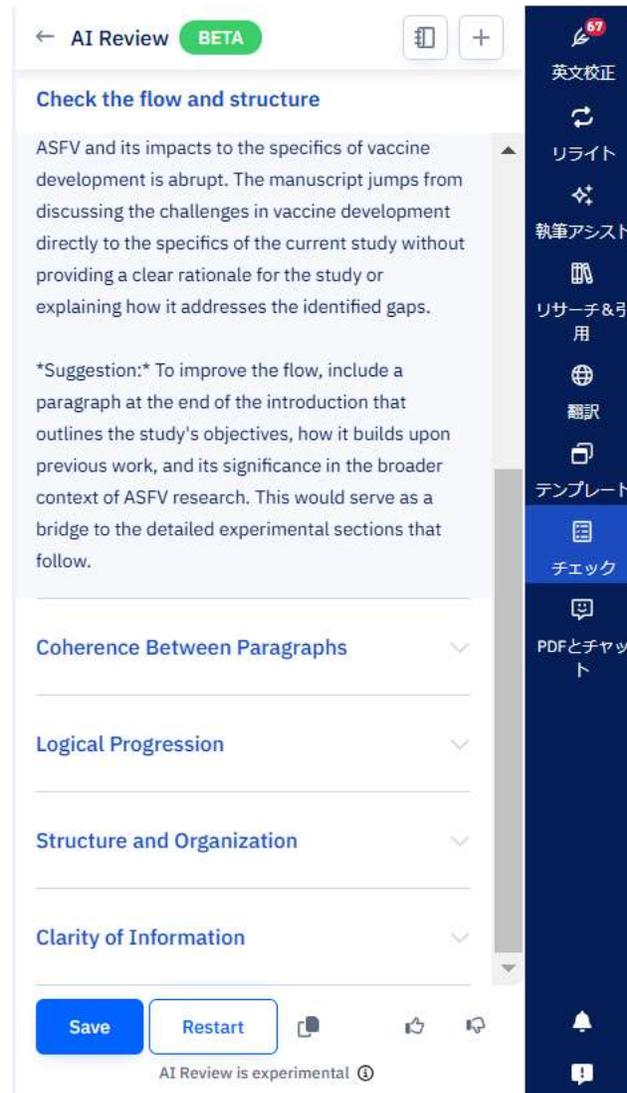
25. AI Review

英語対応

1. チェックしたいトピックをクリックする。



2. AIによるレビューが表示されます。SaveまたはRestartしてください。



あなたの文章を即座に評価してもらいましょう

あなたの文章のギャップに関する実用的なフィードバックを受け取り、大学やジャーナルに提出する前に下書きを改善しましょう。利用可能なプロンプトの1つを使用するか、質問を作成してカスタマイズされたフィードバックを受け取りましょう。

1. Editageサイトにジャンプし、詳細ページが表示されます。



ジャーナル規定に沿った論文のフォーマット調整はスペシャリストにおまかせ

論文フォーマット調整サービス

エディテージでは各ジャーナルの求める特定の投稿規定に則って論文のフォーマット調整を行い、デスクリジェクションを防ぐサポートを行います。当サービスでは一度だけのフォーマット調整プランと、1年間必要な時に何度でもフォーマット調整を受けられるプランを提供しています。

[プランを見る →](#)

ジャーナル投稿準備にかかる時間を大幅に削減



2. 適切なサービスをお選びください。

ニーズに合わせて選べる2プラン

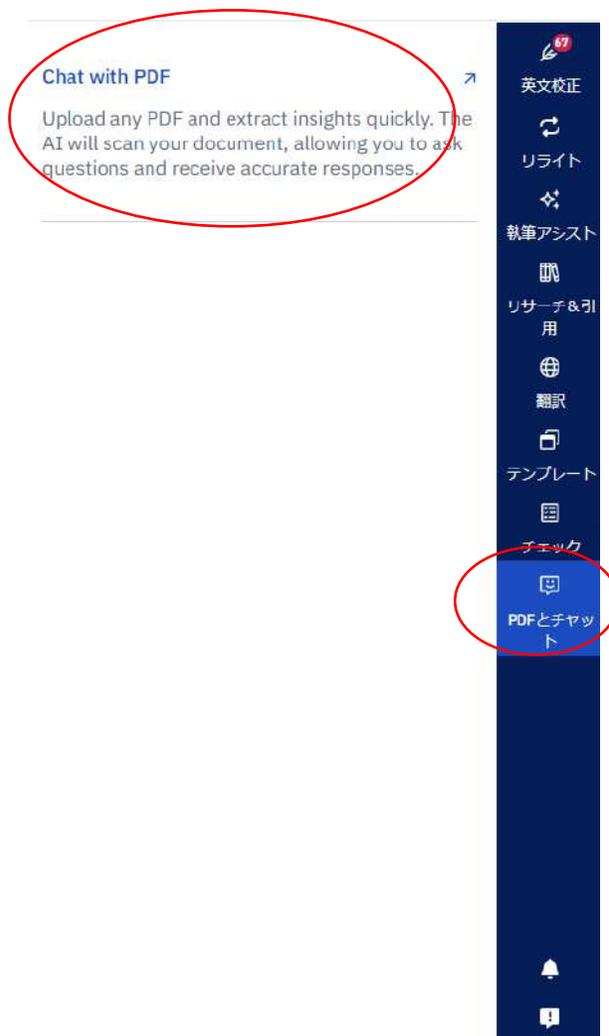
お手頃価格	何回でも使えて安心
フォーマット調整 (1回) 論文のフォーマットをターゲットジャーナルの投稿規定に沿って 1回 調整します。投稿前、再投稿前の最終段階で1回だけフォーマット調整をしいたい方におすすめ。 税抜8,000円 税込8,800円 このプランで注文する	複数回フォーマット調整 論文のフォーマットをターゲットジャーナルの投稿規定に沿って 1年間何回でも 調整します。ジャーナルへの投稿前後で修正原稿の再調整が必要になったり、ジャーナルが変わる可能性が高い場合におすすめ。 税抜15,000円 税込16,500円 このプランで注文する

27. PDFとチャット機能の使い方

英語対応

※ word版では一部見え方が異なります。

1. 画面右側の**PDFとチャット**、**Chat with PDF**をクリックする。



2. 対象となるPDFをアップロードする。



※ word版では一部見え方が異なります。

3. 本文にPDFデータが表示されます。

4. 画面側「書き込み」にて質問を入力ください。

The screenshot displays a document viewer interface. On the left, the main content area shows a PDF document titled "Reducing Urban Traffic Congestion via Charging Price" by Pablo González-Aliste, Iván Derpich, and Mario López. The abstract and introduction are visible. A red circle highlights the abstract text. On the right, a sidebar titled "チャットPDF" (Chat PDF) contains a list of numbered points (4-8) extracted from the document. A red circle highlights the "書き込み" (Write) input field at the bottom of the sidebar. The interface includes a search bar, a PDF search button, and a chat input field.

PDFを見る まとめ 関連論文

PDFを検索

Article

Reducing Urban Traffic Congestion via Charging Price

Pablo González-Aliste^{1,*}, Iván Derpich^{2,*} and Mario López²

¹ School of Architecture, Design and Digital Arts, University of Gabriela Mistral, Santiago 8320000, Chile
² Industrial Engineering Department, University of Santiago of Chile, Estación Central, Santiago 9170124, Chile
* Correspondence: pablo.gonzalez@ugm.cl (P.G.-A.); ivan.derpich@usach.cl (I.D.)

Abstract: Traffic jams are one of the major transportation problems. The United States spends USD billions to mitigate the problem, and not always with good outcomes. This problem increases and has effects on sustainable transport, such as life quality, pollution, perishables, and costs. Large cities reduce traffic jams through congestion charges. This paper aims to reduce urban traffic congestion by estimating the charge through a multivariable model. It studies the main jammed areas in Santiago, Chile. The data came from published surveys. The model evaluation included Fisher multiple regression (F) and the determination coefficient (R²). These validations showed that the model is statistically significant. They also showed that the parameter estimation was good. Finally, this model contributes to improving the Sustainable Development Goals, such as SDG 3, SDG 11, and SDG 13, which may be successfully applied to Santiago City, as well as to any city worldwide.

Keywords: urban traffic congestion; congestion charge; multivariable model

1. Introduction

At the present time, one of the major worldwide problems is traffic jams. There are

チャットPDF

標準 プライム

factors such as origin sector and willingness to pay.

4. The model estimates a charging price of CLP 430 (approximately USD 0.46) for entering the designated congestion zone in Santiago.

5. The proposed charging system is expected to reduce the number of vehicles entering the restricted zone by about 63.45%, leading to significant reductions in CO2 emissions and noise pollution.

6. The paper argues that implementing such a congestion charge would contribute to achieving Sustainable Development Goals, particularly SDG 3 (good health and well-being), SDG 11 (sustainable cities and communities), and SDG 13 (climate action).

7. The study emphasizes the importance of complementing congestion charging with improvements in public transportation and other sustainable mobility options.

8. The authors claim that their model and methodology can be applied to other cities worldwide, making it a potentially valuable tool for urban planners and policymakers.

The paper concludes that implementing a congestion charge in Santiago could significantly reduce traffic congestion, improve air quality, and contribute to more sustainable urban development.

書き込み

AI生成コンテンツは必ずレビューしてください。

FAQ

こちらからFAQにアクセスできます。

https://support.paperpal.com/support/solutions?_gl=1*sfjwps*_gcl_au*Mzk3NzM1ODk2LjE3MzkxNjExNjY.*_ga*MTAyMzE1MTk0NS4xNzM5MTYxMTY2*_ga_FX8NVDLJ9Z*MTczOTk3MTU1Ny4xNy4xLjE3Mzk5NzIwNjEuND AuMC4w

お役立ちリンク

Paperpal Official Youtubeチャンネル

https://www.youtube.com/@Paperpal_cactusglobal/videos